

シニア海外ボランティア 平成22年度秋 国別要請集

平成22年10月



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9

SE

22-2

15316



平成22年度SV秋募集 国別要請一覧

国名	指導科目	要請番号	頁	国名	指導科目	要請番号	頁
アジア				ベトナム	日本語教育(ハノイ)	SL02710D03	35
インドネシア 3件	船舶機関	SL00610D01	1	5件	プラスチック金型製造(ハノイ)	SL02710D04	36
	日本語教育	SL00610D02	2		プラスチック金型製造(ホーチミン)	SL02710D05	37
	服飾	SL00610D03	3		マレーシア	福祉施設運営アドバイザー	SL00910D01
ウズベキスタン 6件	GIS技術	SL76310D01	4	6件	障がい児教育(ペラ州)	SL00910D02	39
	企業経営	SL76310D02	5		障がい児教育(ケダ州)	SL00910D03	40
	自動車3D設計	SL76310D03	6		排水処理管理	SL00910D04	41
	国際会計基準	SL76310D04	7		就職課運営指導(ベナン)	SL00910D06	42
	空手道	SL76310D05	8		河川船舶運行管理	SL00910D07	43
	合気道	SL76310D06	9		モンゴル	土木建築業務改善	SL04510D01
カンボジア 4件	看護管理	SL02110D01	10	16件	食品検査	SL04510D02	45
	食品加工	SL02110D02	11		品質管理	SL04510D03	46
	体育教員養成	SL02110D03	12		会計	SL04510D04	47
	図書館運営	SL02110D04	13		エコツーリズム	SL04510D05	48
スリランカ 1件	農業機械	SL06610D01	14		珠算	SL04510D06	49
ネパール 11件	柔道	SL06010D01	15		理科教育	SL04510D07	50
	空手道	SL06010D02	16		家畜用ワクチン生産	SL04510D08	51
	日本語教育	SL06010D03	17		回転機器振動管理技術	SL04510D09	52
	協同組合研修	SL06010D04	18		タービン制御技術	SL04510D10	53
	協同組合研修・活動促進	SL06010D05	19		下水処理システム	SL04510D11	54
	事業情報管理システム	SL06010D06	20		廃棄物管理	SL04510D12	55
	野菜栽培	SL06010D07	21		臨床検査技師	SL04510D13	56
	薬学部講師(カトマンズ)	SL06010D08	22		国際経済学	SL04510D14	57
	薬学部講師(レクナート)	SL06010D09	23		気象	SL04510D15	58
	太陽光	SL06010D10	24		撮影技術	SL04510D16	59
	運営指導	SL06010D11	25		ラオス	柔道	SL02410D01
ブータン 7件	橋梁設計	SL04810D04	26	11件	学芸員	SL02410D02	61
	道路建機維持管理	SL04810D05	27		日本文化	SL02410D03	62
	電子通信	SL04810D06	28		陸上	SL02410D04	63
	農業経済アドバイザー	SL04810D07	29		空手道	SL02410D05	64
	交通行政	SL04810D09	30		ホテルマネージメント	SL02410D06	65
	水資源開発講師	SL04810D10	31		街づくり	SL02410D07	66
	電気機械	SL04810D11	32		手工芸マーケティング	SL02410D08	67
	ベトナム	プラスチック型設計	SL02710D01		33	障がい者スポーツ	SL02410D09
5件	日本語教育(ダナン)	SL02710D02	34		院内教育(マホソット)	SL02410D10	69
					臨床管理	SL02410D12	70

国名	指導科目	要請番号	頁	国名	指導科目	要請番号	頁
中近東				モロッコ			
エジプト 1件	柔道	SL46310D01	71	3件	日本語教育	SL46910D01	107
			知的障がい者教育		SL46910D02	108	
			建設機械		SL46910D03	109	
シリア 13件	工場管理(エンジニア)	SL44210D01	72	ヨルダン 2件	体育教育	SL42410D01	110
	工場管理(食品加工)	SL44210D02	73		幼児教育プログラム	SL42410D02	111
	工場管理(繊維・衣料)	SL44210D03	74	アフリカ			
	工場管理(化学)	SL44210D04	75	ウガンダ 1件	農業技術・管理運営指導	SL54510D01	112
	マーケティング	SL44210D05	76	エチオピア 3件	下水道施設設計	SL50610D01	113
	総合品質管理	SL44210D06	77		給水施設設計	SL50610D02	114
	デザイン・縫製	SL44210D07	78		水道施設設計	SL50610D03	115
	総合的生産保全	SL44210D08	79	ガーナ 1件	電子工学	SL51210D01	116
	供給連鎖管理	SL44210D09	80	ザンビア 2件	計装	SL55110D02	117
	品質管理	SL44210D10	81		電気工事	SL55110D37	118
	メカトロニクス技術教育	SL44210D11	82	ボツワナ 1件	行政管理・政策	SL50310D09	119
	河川水の水質と汚染分析	SL44210D12	83	マラウイ 1件	医療機器保守整備	SL52410D15	120
	メカトロニクス技術教育(PLC)	SL44210D13	84	モザンビーク 1件	船舶機関保守管理	SL63010D05	121
チュニジア 8件	投資振興	SL47510D01	85	南アフリカ共和国 1件	科学	SL53910D02	122
	ビデオ制作	SL47510D02	86	中南米			
	縫製技術	SL47510D03	87	アルゼンチン 14件	冷凍野菜・果物マーケティング	SL30310D01	123
	太陽光発電	SL47510D04	88		農業用水利用(ため池)	SL30310D02	124
	加工食品包装	SL47510D05	89		クリーナープロダクション(廃水)	SL30310D03	125
	工業用ミシン	SL47510D06	90		品質管理・競争力強化	SL30310D04	126
	ソナー利用技術	SL47510D07	91		生産管理普及体制構築	SL30310D05	127
	小学校算数	SL47510D08	92		農業機械試験・規格化	SL30310D06	128
トルコ 14件	野菜栽培	SL44510D01	93		花き資源の育種	SL30310D07	129
	フルーツ栽培	SL44510D02	94		花き栽培	SL30310D08	130
	生活改善	SL44510D03	95		e-ビジネス / Webアプリ	SL30310D09	131
	地場産品加工	SL44510D04	96		環境教育・持続開発教育	SL30310D10	132
	渉外促進(トラブゾン)	SL44510D05	97		河川管理	SL30310D11	133
	食品加工保存	SL44510D06	98		鉱石青金標本/試金分析	SL30310D12	134
	水泳・水中運動	SL44510D07	99		生産管理技術	SL30310D13	135
	体操運動指導	SL44510D08	100		建築サステナビリティデザイン	SL30310D14	136
	古民家修復保存	SL44510D09	101				
	日本語教育1	SL44510D10	102				
	日本語教育2	SL44510D11	103				
	ハウスキーピング	SL44510D12	104				
	渉外促進(サフランボル)	SL44510D13	105				
	装飾品デザイン	SL44510D14	106				

国名	指導科目	要請番号	頁	国名	指導科目	要請番号	頁
ウルグアイ 5件	生け花	SL33310D01	137	パラグアイ 8件	看護教育	SL32410D03	173
	林業	SL33310D02	138		生活改善	SL32410D04	174
	花き栽培	SL33310D03	139		育種(大豆)	SL32410D05	175
	図書館司書	SL33310D04	140		土壌分析	SL32410D06	176
	柔道	SL33310D05	141		大豆育種	SL32410D07	177
エクアドル 2件	オフセット印刷	SL31810D01	142		病害防除	SL32410D08	178
	薬剤師	SL31810D02	143		ベリーズ 1件	固形廃棄物処理	SL21210D01
エルサルバドル 3件	算数教育	SL22710D01	144		ペルー 4件	高齢者福祉	SL32710D01
	トレーニング指導	SL22710D02	145	太陽観測		SL32710D02	181
	番組製作	SL22710D03	146	プラネタリウム		SL32710D03	182
グアテマラ 1件	水質検査	SL23310D01	147	野球		SL32710D04	183
コスタリカ 2件	渉外促進(一村一品)	SL21510D01	148	ボリビア 4件	電気・電子制御機器管理	SL30610D01	184
	日本庭園保守管理	SL21510D02	149		助産師	SL30610D02	185
コロンビア 8件	公園管理	SL31510D03	150		オートメーション	SL30610D03	186
	操作・保守管理	SL31510D04	151		職業訓練指導員	SL30610D04	187
	バイオ燃料	SL31510D05	152	ホンジュラス 12件	組織培養	SL23910D01	188
	デジタル編集	SL31510D06	153		職業訓練(溶接)	SL23910D03	189
	ホテル業	SL31510D07	154		訓練カリキュラム	SL23910D04	190
	湿地保全	SL31510D08	155		職業訓練(電気)	SL23910D05	191
	低公害公共交通指針作成	SL31510D09	156		職業訓練(テグシガルバ)	SL23910D06	192
	生産管理	SL31510D10	157		職業訓練(自動車整備)	SL23910D07	193
ジャマイカ 1件	理数科教育	SL24210D01	158		地質工学	SL23910D08	194
チリ 9件	科学技術教育	SL31210D01	159		ホテルサービス向上	SL23910D09	195
	ペンギン人工孵化	SL31210D02	160		ピアノ指導	SL23910D10	196
	食品安全管理監査	SL31210D03	161		コミュニティ開発	SL23910D11	197
	日本語教育	SL31210D04	162		品質管理	SL23910D12	198
	零細企業支援	SL31210D05	163		日本語教育	SL23910D13	199
	TQM/JIT(改善、5S、7W)	SL31210D06	164	メキシコ 9件	品質管理(SQC)	SL24510D01	200
	中小企業診断	SL31210D07	165		生産現場改善(メキシコシティ)	SL24510D02	201
	作業療法士(テムコ)	SL31210D08	166		渉外促進(メキシコシティ)	SL24510D03	202
	作業療法士(フェルトモン)	SL31210D09	167		工作機械	SL24510D04	203
パナマ 3件	受精卵移植	SL25110D01	168		生産現場改善(モンテレイ)	SL24510D05	204
	森林資源活用	SL25110D02	169		金型(プラスチック射出成形)	SL24510D06	205
	通信網整備	SL25110D03	170		渉外促進(モンテレイ)	SL24510D07	206
パラグアイ 8件	古文書修復・保存	SL32410D01	171		金属プレス加工	SL24510D08	207
	品質管理	SL32410D02	172		電子工学	SL24510D09	208

国名	指導科目	要請番号	頁
大洋州			
サモア 3件	自動車整備	SL13910D01	209
	冷凍機器・空調	SL13910D02	210
	ホテル業務教育	SL13910D03	211
トンガ 3件	建築	SL13010D01	212
	看護教育	SL13010D12	213
	気象予報	SL13010D13	214
パラオ 2件	家畜飼育	SL16610D01	215
	病院財政管理	SL16610D02	216
フィジー 6件	エビ養殖	SL10610D08	217
	農学教育指導	SL10610D09	218
	冷凍機器保守整備	SL10610D10	219
	義肢補装具製作	SL10610D11	220
	医療器材保守管理	SL10610D12	221
	水産物加工	SL10610D13	222
マーシャル 1件	廃棄物処理	SL11210D01	223
ミクロネシア 1件	水産物流通	SL11510D02	224
ヨーロッパ			
セルビア 1件	日本語教育	SL73010D01	225

この要請集は平成22年8月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。

ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICA ホームページをご覧ください。

また、10月中旬に同ホームページ上で追加要請が公開となる予定です。

そちらもあわせてご確認ください。

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 006 - 10- D - 01)

調査者名:池上 実

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 船舶機関	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 船舶機関			2	23 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Fisheries Machinery			3	/

プログラム番号・名 0060000000016 プロジェクト名 食料安定供給プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 海洋水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Marine Affairs and Fisheries
	2)配属先名 (日本語) タガール水産教育研修センター (英語) Fisheries Education and Training Center in Tegal
	3)任地 ジャカルタ特別州 首都(ジャカルタ)から 東 方向 330 Km 主要都市(スマラン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、全国に6か所ある海洋水産省傘下の水産教育研修センターの一つであり、水産業従事者、NGO及び地方自治体職員に対する研修を実施している。1971年に設立された職員数120名(教官35名、事務職員85名)の組織であり、2009年度は、漁民1500名、自治体職員1000名への研修を実施した。かつてUNDPからセンター施設、JICAからバスの寄贈があったのみで人的援助実績はない。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インドネシアは広大な漁業水域を有しており、60万隻の漁船が各地で操業しているが、その94%は5トン未満の小型船舶である。これら船舶のスタッフは特別な教育を受けておらず、船舶エンジンの適正な保守整備をするには知識が不足しており、当センターでは、より効果的な船舶人材育成を目指すべく、まずはセンター講師への再研修が求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 小型漁船機関(エンジン、電気系統)全般に関する下記の業務: 1.講師対象研修 2.研修課程(カリキュラム、テキスト、シラバス、水準、時間数、教材等)の分析・評価 3.施設・設備の分析・評価 4.改善策提案		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 漁船エンジン実習室、電気系統実習室、航海シミュレーション実習室		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修スタッフ(25歳~50歳) 13名(大学、専門学校卒)	5)業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由:指導対象者が主に男性である ・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: ・教育または研修機関での実務経験 経験理由:実践的知識と技術が必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 006 - 10- D - 02)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
インドネシア	職種 日本語教師 (コード 6852)	(長期のみ)	○新規 ●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 日本語教育			1	23 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 2
	指導科目(英) Japanese Language	6 代目	○	3	/
				日系/短期等	年 月 から

プログラム番号・名 0060000000019 プロジェクト名
 その他個別案件群

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) ハサヌディン大学
 (英語) Hasanuddin University

3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市
 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km
 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ハサヌディン大学は南スラウェシ州の州都マカッサルに位置する国立総合大学であり、講師の100人以上が日本の大学に留学経験を持つ等かなり日本とのつながりは強い。日本語学科は4年制で2005年10月からスタートした。同学科には190名(全学年合計)の学生が在籍している。当大学にはSV派遣の他、JICAによる工学部へのプロジェクトが現在進行中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当大学への協力は5代目が現在活動であるものの、講師の日本語能力、教授法、日本文化について知識が不足してほかに卒業論文指導も併せて、引き続きSVの協力が望まれている。2012年に日本に留学中の講師が博士号を取得して帰国するのを機にSV派遣終了を検討する予定である。

2) 期待される具体的業務内容

1. 学科運営にかかる講師陣への指導
2. 講師に対する日本語教授法の指導及び授業巡回
3. 講師に対する日本語能力アップの勉強会の実施
4. 新人講師を対象としたモデル授業の実施
5. 日本文化紹介プログラム開催時の助言
6. 卒業論文指導にかかる講師への助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コピー機、CD付ラジオカセット、教科書、辞書、国際交流基金寄贈教材等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 講師7名(修士2名、学士5名)
 日本語学科出身、20~30代
 日本語能力試験2~3級レベル

5) 業務使用言語
 ● インドネシア語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒
 ・経歴 実務経験 5年以上
 ・日本語教授法

性別理由:
 学歴理由: 大学で指導を行う上で、必須である。
 経歴理由: 業務遂行上、必須である
 理由: 業務遂行上、必須である
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 006 - 10- D- 03)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 服飾	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 服飾			2	23 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Fashion Designer			3	/

プログラム番号・名 0060000000066 プロジェクト名
 高等教育プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) ジョグジャカルタ国立大学 (英語) State University of Yogyakarta
	3) 任地 ジョグジャカルタ特別州 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 420 Km 主要都市(ジョグジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジョグジャカルタ国立大学は教員養成大学としての機能が強く、4年制の学生は実業高校教員等の教育界へ、3年制の学生は産業界へと卒業後の進路をとっている。同大学工学部は被服科の他、調理科、電気科、電子工学科、機械科、自動車整備科の6学科から成る。また、市民向け短期プログラムとして美容プログラム等も有する。調理科には現在JICAボランティア(JV 2代目)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学の被服科では紳士服、婦人服、子供服、民族衣装(パティック)の製作を学生に教育している。同国の急速な経済発展に伴い購買層の嗜好がデザイン性へと急激に移行している中、教師側にその知識を持つ者が少ないことから、世界水準にある日本の服飾教育での知見を持つ人材からの技術移転を期待し、今回のSV要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生に対し、洋裁全般(デザイン、製図、採寸、パターン、採寸、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)を同僚教師と共に指導する。 2. 同僚教師への教授法助言・指導を行い、授業の質の向上を図る。 3. 教育カリキュラムの評価・改善を行う。 4. 教材を開発する。 5. 同僚教師へのセミナー(モデル授業の実施)を開催する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(電動80 足踏み80)、裁縫用具一式。	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 同僚の学歴による 経歴理由: 大学での指導には最低限の経験 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経歴 指導経験	業務関連分野 5年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 763 - 10- D- 01)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウズベキ スタン	職種 測量 (コード 4401)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 GIS技術			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Surveying			2	23 / 2	
指導科目(英) GIS Technology	3	/				
プログラム番号・名 7630000000002		プロジェクト名				
その他						

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国家土地資産登記委員会
 (受入機関名)(英語) State Committee on Land Resources, Geodesy, Cartography and State Cadastre

2) 配属先名 (日本語) 国立測量地図作成センター
 (英語) National Centre of Geodesy and Cartography (NCGC)

3) 任地 タシケント州タシケント市
 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km
 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同センターは、測量、地図作成、地籍、土地登記等に関する調査研究実施機関である。リモートセンシング、地球力学的調査、地理的名称の標準化、国家地理情報システムの作成と管理、地籍図や土地登記簿のデジタルデータ化等を行っている。また、地球全体をカバーするデジタル地図を作成する「地球地図プロジェクト」にも参加。年間予算は約5,500万円。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 「地球地図」は日本の提唱で始まったプロジェクトで、地球地図国際運営委員会を中心に整備が進められており、同国も2005年から同プロジェクトに参加している。同プロジェクトではデジタル地図の作成が求められており、そのためにはコンピュータを利用した地理情報システム(GIS)の適切な運用が必要である。また、同国政府も国家地理情報システムを構築しようとしている。そのためにGISソフトウェアとしてArcGISが導入されたが、現状ではその機能を十分に使いこなせていないことから、同ソフトウェアを利用したGISの作成及び運用の支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ArcGISを利用した地図作成手法を紹介・支援する。現状では土地利用と建造物情報のデジタル化が中心であるが、将来的にはその他の多様な情報入力も求められている。
 2. 作成された地図の表示、検索、編集、分析手法を紹介・支援する。
 3. なお、英語が理解できる職員ばかりではないため、平易な英語及びウズベク語を用いて活動することが必要である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 GISソフトウェア(ArcGIS Desktop 9.3.1)、PC(OS:WindowsXP SP2、CPU:Core2 Duo 2.4GHz、メモリ:2GB、HD:300G)、プリンター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 GIS専門官:8名、30~50歳、GIS経験5年以上
 その他技師、技官等

5) 業務使用言語
 ◎ウズベク語
 ()
 ○英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (V/N: A)
 (V/N:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門知識を必要とするため
 経歴理由: 応用力を必要とするため
 理由:
 理由:

・学歴 大卒 業務関連分野
 ・経歴 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性

○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修、a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(ステップ) 気温(-20~+35℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 763 - 10 - D - 02)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 経営管理 指導科目 企業経営	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Business Administration			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 7630000000003 プロジェクト名 民間セクター活性化プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 中等教育専門教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Higher, Secondary and Specialized Education

2) 配属先名 (日本語) タシケント国立経済大学
(英語) Tashkent State Institute of Economics

3) 任地 タシケント州タシケント市
首都(タシケント)から 北 方向 0 Km
主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
首都タシケントにある国立大学で、国際経済関係学部、国際ビジネス学部、経済統計学部、商学部、会計学部、情報管理経済学部等の学部を有する。中央アジアでは最大規模の経済大学であり、日本経済への関心は非常に高い。学生数は学部生、大学院生を合わせて約11,000名。教師数は約750名。JOCV(17年度3次隊)やJSV(日本シルバーボランティアズ)の日本語教師の他に、KOICAの韓国語教師も活動している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
1991年に旧ソ連圏から独立した同国の安定と持続的経済発展のためには、市場経済化への移行が重要課題である。市場経済体制下における企業の戦略的経営、マーケティング、生産管理等の知識・経験を紹介することにより、近代的経営を行える人材を養成することが必要とされている。同国内にはこのような講義を行える人材が少なく、経験に基づいた実践的な教育が行える講師が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容
①顧客満足(CS)、製造物責任(PL)、企業の社会的責任(CSR)、コーポレートガバナンス、リスクマネジメント等、市場経済体制下で重要となる経営手法について講義する。
②なお、学生の英語能力には差があるため、わかりやすく工夫した講義を、平易な英語及びウズベク語を用いて活動することが必要である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
講義室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
学科長(女性、教授、50歳代)
指導対象者: 学生(18~24歳)

5) 業務使用言語
 ウズベク語
()
 英語
()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 修士 政治・経済学
・経験 実務経験 10年以上
・海外での業務経験

性別理由:
学歴理由: 大学で講義を行うため
経験理由: 経験に基づく指導が必要なため
理由: 応用力が必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(ステップ) 気温(-20~+35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ⊙SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 26 日

要請番号(SL 763 - 10- D - 03)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目 (コード 3104)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウズベキ スタン	職種 機械工学 指導科目 自動車3D設計	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Automotive 3D Design			2	23 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 7630000000012 プロジェクト名
 職業教育・教育環境改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education
	2) 配属先名 (日本語) タシケント自動車・道路建設大学 (英語) Tashkent Automobile and Road Construction Institute
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央アジア地域で唯一の自動車生産、道路建設に関する専門家養成大学で、タシケントポリテクニクの自動車・道路建設学部を元に1972年に設立。自動車製造、自動車輸送、道路建設、経営、専門教育の5学部と大学院を持ち、学生数約4,000人、140名以上の教員が指導及び研究に従事している。20以上の海外大学との連携、EUやUNDP等からも支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 旧ソ連邦時代より、ウズベキスタンには中央アジアで唯一の自動車及び航空機製造工場が設置されており、独立後も航空機及び自動車の製造は当国の重要な産業の一部となっている。2009年12月、韓国の支援により自動車や航空機等の設計開発ツールである3D CADソフトウェアのCATIA/V5が同大学に導入されたが、同ソフトウェアを指導できる人材がいなかったため、高度な自動車製造技術を持つ日本のボランティアからの支援が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 院生及び担当教員に対し、CATIA/V5の操作方法及びCATIA/V5を利用した自動車部品の設計開発技術を指導する。わかりやすい英語を用いて指導することが必要である。 1. 3D CADソフトウェアCATIA/V5の操作方法を基礎から指導する。 2. CATIA/V5を利用した自動車部品の設計開発の基礎を指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CATIA P3 V5R19 (教育用ソフトウェアで一部機能の制限がある)、PC13台 (CPU:Core2 Quad Q9400、RAM:2G、モニタ:22インチ)、プリンター、スキャナ、プロジェクター		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 機械工学 ・CATIA/V5を利用した設計開発又は指導経験	性別理由: 学歴理由: 大学での指導であるため 経験理由: 理由: 専門性が高いため 理由:
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員: 未定 (現在CATIAを指導できる教員はいない) 院生: 20歳代~30歳代	5) 業務使用言語 ● ウズベク語 () ○ 英語 ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

要請番号(SL 763 - 10 - D - 04)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 経営管理 (コード 6101) 指導科目 国際会計基準	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) International Accounting Standards			1 23 / 1	2 23 / 2

プログラム番号・名 7630000000003 プロジェクト名 民間セクター活性化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 高等専門教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Specialized Education

2) 配属先名 (日本語) タシケント金融大学
(英語) Tashkent Financial Institute

3) 任地 タシケント州タシケント市
首都(タシケント)から 北 方向 0 Km
主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同大学は、経済金融セクターの専門家を養成する目的で1991年に設立された。学生総数は約7,500名、教員は教授45名を含み350名。「経営学」、「会計学」、「信用貸付」、「財政学」、「金融工学」、「税制・保険」、「一般経済学」の7学部と修士課程を持つ。日本、米国、英国、ロシア、ドイツ等11カ国の18大学と交換留学協定を締結。同大学にはこれまでに2名のSV(銀行業務)が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
世界の投資マネーを同国の資本市場に取り込み、企業活動の国際化を推進することは、同国の経済発展にとって重要な課題となってきた。そのためには世界共通の会計基準が採用される必要がある。EUやロシアは国際会計基準(IFRS)を強制適用しており、同国においても速やかな国際会計基準の導入が緊急の課題である。そこでSVには、学生及び院生に対し国際会計基準に関し、わかりやすく講義を実施することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 国際会計基準(IFRS)に関し、学生及び院生に対し直接講義を実施する。
2. 講義言語はわかりやすい英語を基本にしながらも、ウズベク語による補足も加えることが必要である。
3. 国際会計基準全般に関する講義が求められているが、詳細な講義分野・内容に関しては赴任後配属先と協議して決定する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PC、プリンター、講義教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会計学科長(男性1名)、会計監査学科長(男性1名)、財務分析学科長(男性1名)、各学科教員(20名、20~50歳代) 学生及び院生	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ウズベク語 () <input type="radio"/> 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・学歴 大卒
・経験 実務経験 5年以上
・海外での業務経験
性別理由:
学歴理由: 同僚が大卒以上のため
経験理由: 応用力が必要なため
理由: 応用力が必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(SL 763 - 10 - D - 05)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種 / 指導科目 (コード 7702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 空手道 指導科目 空手道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Karatedo 指導科目(英) Karatedo			2	23 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 763000000012 プロジェクト名
 職業教育・教育環境改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン空手道連盟 (英語) National Karate Federation of Uzbekistan
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同連盟は、加盟する道場・選手を統括し、同国内における空手道の普及と技術の向上、選手育成を目的に設立された。同連盟傘下の道場は同国内で約200か所、指導者数約300人、愛好者は約1万5千人、その内タシケント内には35か所の道場、約40人の指導者、約2千人の愛好者がいる。世界空手道連盟(WKF)に加盟。年間予算は約5万ドル。2000年12月~2003年6月までJOCV(空手道)の活動実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 空手の競技人口は急速に増加しており、国際試合における戦績も決して低くはない。しかしながらそれぞれの道場において正しい空手道を指導できる指導者が不足しており、ボランティアからの技術支援が求められている。同連盟からは特に組手の指導が求められてはいるが、形の指導もバランスよく適切に行う必要がある。同国内空手愛好者の約9割が松濤館流の空手を学んでいることから、ボランティアにも松濤館流の空手指導が求められている。過去に派遣されていた隊員は、「基礎・基本」の指導不足や「態度や意識の向上」の必要性を指摘している。		
	2) 期待される具体的業務内容 組手の技術向上を目指し、下記の活動を実施する。 1. タシケント内にある同連盟に加盟する空手道場から数か所を選び巡回指導を行う。 通常は週5日間、1日に1~2ヶ所の道場を訪問し、1回2時間の空手指導を実施する。 組手の指導を中心としながらも、形や礼節、空手の精神を指導することが不可欠である。 2. 指導者を対象とした講習会を企画・実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場(主に畳又は空手マット、時に板張の道場もある)、空手衣(私物)、拳サポーター(私物で所有している者もいる)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 空手指導者: 20~40歳代、初段~3段 指導対象者: 14~35歳、2級~初段、約8割は男性	5) 業務使用言語 ● ウズベク語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 松濤館流四段以上	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 指導対象者に有段者もいるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

要請番号(SL 763 - 10- D - 06)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目 (コード 7703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 合気道 指導科目 合気道	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Aikido 指導科目(英) Aikido			2	23 / 2
				3	/
プログラム番号・名 7630000000012		プロジェクト名			
職業教育・教育環境改善プログラム					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン合気道連盟 (英語) Aikido Federation of Uzbekistan
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同連盟は同国内における合気道の普及発展と技術の向上を目的に1991年に設立され、1996年にNGOとして登録。タシケント内の道場数は4か所で指導者は10人、愛好者数は約500人、タシケント外の道場は3か所で指導者は4人、国内で約1000人の愛好者がいる。同連盟の流派は合気会。2009年には草の根文化無償資金協力により合気道用の畳が日本より供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国内における合気道の普及発展を推進するため、合気道初級者から上級者までへの指導が求められている。技の指導のみではなく、合気道の精神面を学びたいとの意識が強い。また連盟の運営に関する助言も求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 下記の活動を行う。 1. 指導者層の能力向上を目的に、上級者(初段~5段)へ合気道を教える。 2. タシケント内の3か所の道場を巡回訪問し、初中級者(子供~大人)へ合気道を教える。 3. 連盟主催の各種イベントへの参加と協力 4. 連盟の運営に関する助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場(合気道用畳)		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟長: 50歳代、男性、5段 副連盟長: 40歳代、男性、3段 他の指導者: 20歳代~40歳代、初段~3段 指導対象者: 子供~大人、ほとんどが男性	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 合気会四段以上	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 指導者への指導も必要のため 理由:
------------------	-----------------------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ⊙SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 17 日

要請番号(SL 021 - 10- D - 01)

調査者名: 三好 理文

国名	職種 / 指導科目 (コード 5201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 看護師	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 看護管理			2	23 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			3	/

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名 保健システム強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立小児病院
 (英語) National Pediatric Hospital

3) 任地 プノンペン
 首都(プノンペン)から 北東 方向 5 Km
 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 保健省直属で小児専門中央医療機関の国立小児病院は、国際NGOの支援を受け1974年に設立されたが、ポルポト政権下で閉鎖。80年代に入り再建され、職員総数427名、病床150床、年間患者数は、外来・入院合わせて13万人。現在、小児医療の向上を図る為、保険省保健医科大学の認可を受け医師や看護師の育成を行なっている。また、HIV/AIDSの診療施設やICUが増設されるなど小児医療の中核的病院である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カンボジアでは、様々な分野の人材育成が急務とされているが、とりわけ医療分野で十分な経験と知識を持つ人材が不足しており、加えて資格制度も確立してない状況である。病院スタッフの知識や能力・経験不足により看護管理、業務管理、物品・情報管理等が不十分であり、これらの改善が強く望まれている。初代シニアボランティアに続き2代目シニアボランティアは、看護部長をカウンターパートにアドバイザー役として看護のガイドライン作成等、各種管理の改善に努めてきた。後任は、病棟専門職として質の高い看護サービスを提供する為の更なる人材育成が期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 ボランティアは、当病院の看護部長をカウンターパートとし看護管理者として以下の活動を行なう。
 1. 看護師長のマネジメントスキルの向上支援
 2. 看護師の役割・業務範囲の明確化及びデータ管理の指導
 3. 病院内の業務改善に関する助言
 4. 看護職員の院内教育計画の支援
 5. 病棟内の衛生環境改善に関する助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 データ管理用PC、プロジェクター、執務デスク

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長1名(50歳代) 看護師長13名(男性7名、女性6名) 看護師234名(男性96名、女性138名)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 5年以上
 ・看護師長経験10年
 ・看護師

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 講義・実習指導を行なうため(小児看護)
 理由: カウンターパートの看護部長を指導するため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 18 日

要請番号(SL 021 - 10 - D - 02)	調査者名: 三好 理文
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 食品加工 指導科目 食品加工	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0210000000019 プロジェクト名 農業普及・流通改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) プレクレーブ国立農業大学 (英語) Prek Leap National School of Agriculture
	3) 任地 プノンペン市郊外 首都(プノンペン)から 北 方向 15 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年に農業専門学校として設立、内戦中は閉鎖されたが1984年に再開。2001年より4年制が認可され学士を授与できる大学となった。学長以下常勤スタッフ約170名。農業科学、農業経営、農業普及、食品加工、獣医学、畜産、養殖、園芸、森林学、キノコ栽培などの学部があり、2年制と4年制に分かれている。大学の卒業生は過去20年間に4000名を超えた。食品加工は2003年よりスタートした。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国民の8割以上が農業に従事しているカンボジアにおいて、農業分野及び農産物分野における人材育成は重要な課題であるが、内戦により多くの知識層を失い、大学でのカリキュラムや学位取得制度也未発達の状態となっている。当大学へ2004年派遣の初代SVは、調査研究分野で活躍、教師に対する資質向上のアドバイザー役としても大学に貢献した。2代目は、2009年10月に派遣され、主に「(1)食品加工に必要な基礎理論の指導(2)食品加工の実習内容の充実(3)カンボジア産農産物の加工処理による付加価値の検討」に取り組んでおり、食品加工技術の更なる向上に向け大学からSVの継続要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 食品の加工方法及び検査方法へのアドバイスとデータの収集、整理、解析方法の指導 2. スタッフや学生に対する食品加工の実技指導と必要な器具、機材の選定 3. 教師の資質向上のため、食品加工に係る基礎理論の講義内容に関するアドバイス 4. 農畜産物加工学部設立のための課題掌握と計画へのアドバイス 5. 学生の研究論文に必要な学生インターン制度における受入機関の選定と受入れ交渉の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ソーセージ乾燥機、ミンチ機、電動ミキサー、天秤、打栓機、充填包装機、電子レンジ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部教授1名(49歳) 助教授 1名(39歳) 講師 3名(41, 34, 33歳)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	業務関連分野 5年以上	学歴理由: 大学での指導者の立場となるため 経験理由: 大学での実技指導者の立場となるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成22年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成22年7月9日

要請番号(SL 021 - 10- D - 03)

調査者名:馬田 英樹

国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 体育 指導科目 体育教員養成	●新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Physical Education	○交替	○1年	2	23 / 2
	指導科目(英) Teacher Training for PE	代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 0218888888888 プロジェクト名
 その他(社会的弱者支援)

配属先概要
 1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sports
 2) 配属先名 (日本語) 国立体育教員養成校
 (英語) National Institute of Physical Education & Sports
 3) 任地 プノンペン市ルセイケオ地区
 首都(プノンペン中心部)から 北 方向 12 Km
 主要都市(プノンペン中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1988年に国立体育学校として発足したカンボジアで唯一の体育教員養成校である。高校卒業資格を有する者がここで2年間学び、中学、高校の体育教師の資格を得ることができる。学生は1学年120名(4クラス)で合計240名。職員数は全員で57名。教員数は校長、副校長(4名)を含め約30名。2008年までにJOCV(体育)が5代派遣された実績がある。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2008年まで5代の体育隊員が派遣され、主に実技(バレーボール、バスケットボール、サッカー、陸上等)の指導が行われてきた。したがって実技の教授法指導については一定の成果が見られた。しかし、今回はカリキュラムの整備も少しずつ進んで来ていることから、実技だけではなく体育教育に必要な理論的な指導法や教材の整備等に支援が求められ、SVへの要請となった。SVとしては初代となるが、現在スポーツ総局に配属されているSV(体育)が、非常勤でバスケットボールの実技指導を行っている。
 2) 期待される具体的業務内容
 1. スポーツ(バスケットボール、バレーボール、サッカー、陸上等)の実技指導における支援
 2. カリキュラム全体における教材整備に係る助言
 3. 教師陣を対象にした教授法に関する勉強会等の企画と実施
 4. 小学校教員養成校で活動中のJOCV(情操教育)や「草の根技術協力(小学校体育)」で活動中のNGO等と可能な範囲で情報を共有し連携を行う
 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 バレーボール、バスケットボール、サッカーボール、ハンドボール、マット等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、50歳代) 副校長(男性4名、40歳代から50歳代、大学卒)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 保体
 ・学歴 大卒 業務関連分野 5年以上
 ・経験 実務経験
 性別理由:
 学歴理由: 同僚とのバランスを考慮
 経験理由: 経験に基づいた指導が必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(熱帯モンスーン) 気温(25-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

要請番号(SL 021 - 10 - D - 04)		調査者名: 馬田 英樹			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジ ア	職種 司書・学芸員 (コード 6401) 指導科目 図書館運営	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Library Science and Museology 指導科目(英) Library Management			1 23 / 1	2 23 / 2
プログラム番号・名 0219999999999		プロジェクト名			
その他(その他)					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) 王立プノンベン大学フンセン図書館 (英語) Royal University of Phnom Penh, Hun Sen Library				
	3) 任地 プノンベン 首都(プノンベン)から 西 方向 0 Km 主要都市(プノンベン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本図書館は王立プノンベン大学付属で1997年に中央図書館になった。蔵書数は約63,000冊で、内訳は英語65%、クメール語25%、フランス語10%。所蔵の大半は外国からの寄贈である。一般公開されており、一日の平均利用者数は約600人。JICAの他に、アジア・キリスト教系高等教育機関連合理事会(UBCHEA)、メリーノール女子修道会から1名ずつ図書館専門員のボランティアが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は図書館運営に対する助言・指導を要請されており、世代を超えて継承されるシステム整備を目指して、図書館運営の基本方針、蔵書構築指針、図書館資料整備の基準と実施方法を細則に渡り作成している。未整理であった英米学術雑誌の蔵書構築指針とオンライン目録作成マニュアルは完成し、実施の指導を行っている。所蔵逐次刊行物に基づいた電子ジャーナル・リストの作成やカンボジア関連図書館の蔵書構築指針の策定等を今後の課題として取り組む予定である。これらのポリシーとマニュアルはすべて英文で作成するよう要請されている。貸し出し、配架など個々の日常業務については随時改善策を提案し、指導を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 英文出版物の定期的な蔵書見直しと大学カリキュラムに沿った蔵書構築の支援。 2. カンボジア関連資料のコレクション形成に係る基準作成と助言。 3. CD、DVD等の非印刷資料の保管、除却に係る蔵書構築マニュアルの作成。 4. 未整備CD、DVDコレクションのオンライン目録作成マニュアルの作成とAleph500への入力支援。 5. 館内定期会議(館長、副館長、他国のボランティア等が出席)での活動報告や業務改善策の提案。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 館長(女性、40歳代) 副館長(男性、40歳代) 職員14名、臨時職員とアルバイト15名 外国人ボランティア2名(オーストラリア人、英国人)		5) 業務使用言語 ● 英語 (業務使用) ○ クメール語 (生活使用)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 同僚のほとんどが大卒、大学院卒であるため 経歴理由: 図書館運営全般の知識が必要なため 理由: 司書業務を指導することから 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25℃~40℃位)		電気	☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			水道(☑安定 □不安定 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 066 - 10- D - 01)

調査者名: 児島 盛之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
スリ ラン カ	職種 農業機械 (コード 1202)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	派遣希望時期	
	指導科目 農業機械			JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英) Agricultural Machinery			1 23 / 1	2 23 / 2

プログラム番号・名 0660000000004 プロジェクト名 農漁村・地方開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業開発・農民事業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development and Agrarian Services Development

2) 配属先名 (日本語) 農業機械化訓練所
 (英語) Farm Mechanization Training Center (FMTC)

3) 任地 アヌラーダプラ
 首都(スリ・ジャヤプラダナ・コッテ)から 北 方向 200 Km
 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、1971年に設立され、農業の機械化を促進するために、農民や農業学校の学生、教員に対して農業機械の操作法や維持管理、薬剤散布機や揚水ポンプ、小規模灌漑法など農業全般に渡る機械化技術を指導している。コース期間は科目によって1~14日間まで様々であり、授業は実技に重点を置いている。ガレージ、運転教習場、試験農園、寄宿舎等の設備が整い、訓練用の農業機械も豊富だが、旧式化している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先には専任講師が8名いるが、ほとんどは農業が専門であり、他には機械工学の専門がひとりいるのみである。過去には複数の農業機械の講師がおり、農業機械の保守点検・修理コースが実施されていたが、現在は講師不在のために中断している。前任者は講師全員を対象としたトレーニング(例えば二輪、四輪トラクターのエンジン、トランスミッション、電気系統、油圧などの構造や点検、修理技術)を実施して、講師の知識と実技の向上に尽力してきたが、後任に対しても農業機械の点検修理分野での継続的な指導が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 赴任当初は講師の技術レベルや授業内容、及び現地での機械化状況の把握に努める。その後に講師の技術向上、授業の質の向上、ニーズに合致した学習内容の提言などに貢献する。
 ・講師に対して耕運機やトラクター等の農業機械の構造、維持管理、点検・修理技術を教える。
 ・講義・実習を効果的に行うための教授法を同僚講師に紹介する(教材開発、マルチメディアの活用など)。
 ・農業機械の普及状況や問題点を調べて、より実践的なコースになるように、研修内容の改善を図る。
 ・訓練全般において様々なアイデアを提示して、人材育成に貢献する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 2輪4輪の各種トラクター10数台(クボタが多い)、コンバイン数台、小型刈取機、薬剤噴霧器、揚水ポンプ。整備実習室、スプリンクラー設備を備えた試験農園、トラクターの運転教習場、90人収容の寄宿舎。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師7名、うち1名のみ機械工学、他は農学専攻、40~50歳、日本での研修経験者が3名いる。指導対象者は学生(初級)農民(中級)教員(上級)と様々。	5) 業務使用言語 ● シンハラ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 確固とした専門技術が必要とされるため
 経験理由: 講師への指導には十分な経験が必要である
 理由: 教授法の指導に必要な資格であるため
 理由:

・学歴 専門学校卒
 ・経験 実務経験 3年以上
 ・職業訓練指導員資格

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 060 - 10 - D - 01)

調査者名:小澤 重久

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 柔道	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 柔道			2	23 / 2	
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/	

プログラム番号・名 0608888888888 プロジェクト名
 ボランティアによる社会の活性化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports
	2)配属先名 (日本語) ネパールスポーツ評議会 (英語) Nepal Sports Council
	3)任地 カトマンズ郡カトマンズ市トリプルショール 首都(カトマンズ)から 南 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は種目別スポーツ協会を統括する組織で、全種目ナショナルチームのコーチの配属機関である。2006年の組織改編後、スポーツで国家の誇りと国民の健康を目指す2020年までの長期政策「Vision 2020」に沿って活動を開始したところである。過去、体操、陸上、バレーボール等に青年海外協力隊が複数名派遣された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 柔道は、「Vision 2020」政策の中でオリンピック金メダルを目指す種目に選ばれている。ナショナルチームのコーチは主にネパール柔道協会と連携して活動しており、選手は国内大会で好成績を収めた者の中から選考委員会が選出する。2010年の南アジア大会では銅メダル4個を収める実力がある。当面の課題として国際大会での結果を積み重ねる必要があるが、コーチの質、選手の日常トレーニングの質、ナショナルチーム強化トレーニングの質の向上のため、今回の要請に至った。現在活動中のSV(2011年1月まで)は、ナショナルチームの強化とともに、地方での指導や昇段試験への参加も行っている。
	2)期待される具体的業務内容 ナショナルチーム・チーフコーチと共に、以下の活動を行う。 1. ナショナルチームのトレーニング計画策定とナショナルチームのコーチ指導 2. ナショナルチームへの直接指導 3. 必要に応じて、主な柔道選手所属チームへの指導
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋内練習場(たたみ、マット)：中央と地方に約8か所

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ナショナルチームコーチ30-40歳代(1-3段)8名 ほか、柔道協会会長 50歳代男性 ボランティアコーチ(3-5段)3名	5)業務使用言語 ●ネパール語 () ○英語 ()	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル: C) □ (レベル:)
------------------	--	---	---------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由： 学歴理由： 経験理由：指導者育成にかかわるため 理由：有段者への指導が必要となるため 理由：
・経験 指導経験 10年以上 ・柔道4段	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 060 - 10- D - 02)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 空手道 (コード 7702) 指導科目 空手道	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	職種(英) Karatedo 指導科目(英) Karatedo			1 23 / 1	日系/短期等
				2 /	年 月
				3 /	から
プログラム番号・名 0608888888888		プロジェクト名			
ボランティアによる社会の活性化					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ネパールスポーツ評議会 (英語) Nepal Sports Council
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市トリプルショール 首都(カトマンズ)から 南 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は種目別スポーツ協会を統括する組織で、全種目ナショナルチームのコーチの配属機関である。2006年の組織改編後、スポーツで国家の誇りと国民の健康を目指す2020年までの長期政策「Vision 2020」に沿って活動を開始したところである。過去、体操、陸上、バレーボール等にJOCVが複数名派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 空手は、「Vision 2020」政策の中でオリンピック金メダルを目指す種目に選ばれている。ナショナルチームのコーチはネパール空手連盟と連携して活動しており、主流の流派は糸東流である。選手は国内大会で好成績を収めた者の中から選考委員会が選出する。2010年の南アジア大会では金3個・銀2個・銅1個を獲得し、既に周辺諸国との国際試合で成果を上げる実力だが、引き続き目標に向けて、さらに国際大会での結果を積み重ねる必要があるため、後任の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の以下の活動について、ナショナルチーム・チーフコーチと共に取り組む。 1. ナショナルチームのトレーニング計画策定とナショナルチームコーチへの指導 2. ナショナルチームへの直接指導 3. 必要に応じて、主な空手選手所属チームへの指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 防具、シューズ、グローブ、マット、スコアボード 空手道場2か所		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ナショナルチームコーチ(4-5段) 10名 ナショナルチームA21名/B21名うち女性8名	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導者への指導を行うため 理由: コーチが糸東流4, 5段であるため 理由:
	・経験 指導経験 10年以上 ・糸東流・糸東会6段	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------------------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 060 - 10 - D - 03)

調査者名:小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 日本語教師 (コード 6852)	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 日本語教育			2	/	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Language and Culture			3	/	

プログラム番号・名 0608888888888 プロジェクト名
 ボランティアによる社会の活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) NGO, JAAN情報言語文化学院 (英語) JAAN Information Language & Culture Institute (JILCI)
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市バルク 首都(カトマンズ)から 北東 方向 2 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICAの本邦研修経験者の同窓会が01年12月に設立した日本語学校である。現地日本語教師への指導、学習者への日本語授業などを行っている。常勤教師1名。2008年、外務省の草の根無償により建物が新設され、コミュニティ開発や日本のノウハウの発信等を行っている。これまで、4代にわたり日本語教師ボランティアが派遣されてきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 首都カトマンズには、ネパール日本語教師協会(JALTAN) 加盟約25校を含め、多くの日本語学校がある。現地日本語教師の多くは、適切な訓練を受けておらず、日本語教育や教授法に関する知識や経験が不十分である。3代目までのJOCVは、現地日本語教師やカウンターパートへの指導、中級クラスの開講及び運営、JALTANのサポート等の活動を行った。2年前にJAANの建物が新設され、現在SV(2011年6月まで)が日本語教育のさらなる充実を図るべく活動中で、引き続き日本文化紹介等の活動支援ができる後任の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動について、支援を行う。 1. 集中コースも含めた、様々なレベルの日本語コース、カリキュラム作り 2. 日本語能力試験を目指した能力アップのためのコース作り 3. 日本・ネパールの文化交流に関連した行事の企画運営
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、基本的な教室設備

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務員 30歳代 女性1名 日本語教師 20歳代 女性1名 メッセンジャー 40歳代 男性1名	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
------------------	---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 教師への指導を行うため
 理由: 多様な価値観への理解と広い視野が必要
 理由: 日本語指導に必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 060 - 10- D - 04)

調査者名:小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 農業協同組合 (コード 1501)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 協同組合研修			1	23 / 1
	職種(英) Farmer's Co-operatives			2	/
	指導科目(英) Training Advisor of Cooperatives		3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 協同組合同局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Department of Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 協同組合研修センター
 (英語) Central Co-operative Training Centre

3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市ナヤバナネショール
 首都(カトマンズ)から 東 方向 4 Km
 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、国内唯一の政府の協同組合研修機関である。同国では住民の自主的な事業体である協同組合を通じた収入、生活向上が期待されている。しかし、組織マネジメントにおいて、多くの課題が指摘されており、半数近くの組合が適切に機能していないと言われている。これまで、「組織運営」「協同組合研修」のSVが4代にわたり派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先では全国の組合役員や政府機関職員を対象に、「協同組合の理念」や「経営・予算管理」、「マーケティング」等の研修を随時実施している。これまでの協力では、主に日本の経験を基にした研修教材の作成、研修の実施及び同国のニーズに合った研修作りの現状調査等を行ってきた。同国の組合は、貯蓄信用事業が中心であるが、近年、農協や生協を指向する組合も増えてきた。現在活動中のSV(2011年3月まで)は、生産や購買事業に関わる財務経理等の研修内容の充実に取り組んでいる。これらの活動を配属先の活動として定着させたいため、後任の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 研修プログラムやカリキュラム改善に関するアドバイス
 2. 日本の協同組合(農協、生協等)の組織・事業紹介及び教材開発
 3. インストラクターに対する教授法のアドバイス及び講義サポート

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、プリンター、マルチメディア・プロジェクター、小型DVDプレーヤー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター 40-50歳代男性、約10名 (学歴と知識はあるが、実務経験なし) 研修生(多くは組合役員 中・高卒程度) (政府機関職員の場合もあり)	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒
 ・経験 実務経験 10年以上

性別理由:
 学歴理由: 学歴社会のため
 経験理由: 指導者への指導を行うため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 060-10-D-05)

調査者名:小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 農業協同組合 (コード 1501)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 協同組合研修・活動促進			2	/
	職種(英) Farmer's Co-operatives 指導科目(英) Co-operative Promotion & Training			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 0600000000010 プロジェクト名 農業農村開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 協同組合理
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Department of Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) NGO、全国協同組合連合会
 (英語) NGO、National Cooperative Federation of Nepal Ltd. (NCF)

3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市ビジュリバサル
 首都(カトマンズ)から 東 方向 3 Km
 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は1993年設立の協同中央会で、国際協同組合連盟に加入している国内唯一の組織である。その活動は協同組合の普及促進、政府への陳情、生活改善運動、組合関係者の教育訓練などである。また、独自のビジネスとしてセメント販売や人材派遣事業も行っている。職員数は17名、研修教育課、広報に各1名がおり、各種研修を実施している。年間予算は約5千5百万円。07年4月よりSVが活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 国民の大部分が農家である同国では、貧困対策における協同組合の果たす役割は大きい。しかし、協同組合教育の不徹底、リーダーシップの欠如、経営能力不足など様々な問題を抱えている組合が多い。同連合では、住民に対する組合設立のための啓発活動、組合運営健全化や事業強化のための教育カリキュラムの設定、教材の開発等を実施しているが、人材不足のために必要分野の全般をカバーできていない。現在活動中SV(2011年3月まで)は、様々な地域の実情視察を行い、協同組合研修センター配属のSVとも協力し日本での経験を基に同国の協同組合活動の促進に取り組んでおり、活動の定着に向け後任要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 研修担当者及びスタッフと協力して、以下の活動を行う。
 1. 現行トレーニングの評価・見直しと研修モデルの確立に努める。
 2. 実効的カリキュラムの策定。特に、販売事業や小規模事業の起業・経営関連の研修の充実を図る。
 3. 現在実施中の各種研修(トレーナー育成、リーダーシップ・トレーニング、実務、組織運営等)へのサポートを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 デスクトップパソコン、ラップトップパソコン、小型スピーカー、マルチメディア・プロジェクター、スクリーン等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専務理事 40歳代 研修スタッフ 男性3名 女性1名 30歳代、修士または大卒	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒
 ・経験 実務経験 10年以上

性別理由:
 学歴理由: 学歴社会であるため
 経験理由: 配属先スタッフ以上の経験が必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 060 - 10- D - 06)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 経営管理 指導科目 事業情報管理システム	●新規	◎2年	1	23 / 1
	職種(英) Business Administration	○交替	○1年	2	/
	指導科目(英) Industry Information Management system	1 代目	○ヶ月	3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) NGO、ネパール小規模家内工業連合会 (英語) NGO、Federation of Nepal Cottage and Small Industries
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市マイティーガール 首都(カトマンズ)から 南 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、小規模家内工業事業者の連合会で、3万事業者の会員を組織している。会員は、飲料、工芸品、蜂蜜、ショール、履き物、竹細工等さまざまな商品を生産している。同連合会の年間予算は100万ルピーで、各地域連合会の代表により運営されている。同連合会では、マネジメント、品質管理等の研修会を開催したり、女性企業家委員会などを設け女性の自立支援を行うなどの会員を支援活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同連合会では、ネパールにおける小規模家内工業の実態を統計的に把握し、政府へのアピールや社会的地位の向上、さらには経営改善をめざしている。同連合会では会員情報のデータベースを作成し実態の把握を行うとともに会員同士の事業経験の交流、経営管理に役立てたいと考えている。経営基盤の脆弱な小規模事業は持続性が確保できず、会員情報のデータベースの作成とそれにもとづく経営分析、事業支援が行える人材を求めている。また、同連合会の試算では、GDPの11%を家内工業が担っているとして、データを完備し社会的にもその役割をアピールしたいと考えている。
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を配属先スタッフと取り組む。 1. 会員の情報ニーズの把握 2. データの収集と会員データベースの作成 3. 経営統計の作成、分析と事業支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務局長50歳代 スタッフ男性3名 女性2名 20-30歳代	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上 性別理由: 学歴理由: 学歴社会のため 経験理由: データベース作成が求められるため 理由: 実際の経営指導が求められるため 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 060 - 10- D - 07)

調査者名:小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 野菜栽培 (コード 1003)	◎新規 ○交替 1 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 野菜栽培			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英) Protected Vegetable Production			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 0600000000010 プロジェクト名 農業農村開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 中央野菜種子生産センター
 (英語) Central Vegetable Seed Production Centre

3) 任地 ラリトプール郡ラリトプール市クマリタール
 首都(カトマンズ)から 南 方向 4 Km
 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(パス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 政府の中央野菜種子生産センターが持つ農場で野菜栽培を行いながら、地方農業開発事務所を通じて種を農家へ提供している。また、トレーニングセンターを併設しており、ジュニアテクニシャンとよばれる地方農業開発事務所の技術者への研修も行っている。年間予算は約650万円であり、ネパール固有の野菜種子の調査や保護にも取り組むなど、農業の発展と保護に重要な役割を果たしている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 首都カトマンズで急速に都市化が進む中、市場も変化し、同センターでは近郊農家向けのビニールハウス栽培の普及を計画している。また、近年の気候の変化も影響し、病害虫の被害が増え、適切な対応が求められている。同センターには、ビニールハウス経験者が少なく、農家の要請に応えるべく、SVの要請に至った。現在、同センターの農場ではビニールハウスでF1ハイブリッドトマトの栽培が行われている。SVには、地方農業開発事務所、農家の技術指導に従事する技術者へのビニールハウス栽培や病害虫対策のトレーニングが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先の担当者と協力し以下の課題に取り組む。
 1. 地方農業開発事務所の技術者へのビニールハウス栽培、病害虫対策指導
 2. 配属先農場でのビニールハウス栽培の実施、デモンストレーション
 3. 地方農業開発事務所、農家へ出向いての農業指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、その他実験農場と農作業・農業指導を行う基本農具、用具はそろっている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 事務所 45歳代
 野菜担当主任2名 30歳代
 技術者 6名 30-50歳代

5) 業務使用言語
 ◎ ネパール語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴	大卒	農学	性別理由:
・経験	実務経験	10年以上	学歴理由: 学歴社会であるため
			経験理由: 経験のある技術者への指導を行うため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号 (SL 060 - 10 - D - 08)		調査者名: 灘 政博			
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 薬剤師 (コード 5303)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 薬学部講師(カトマンズ)	● 新規	◎ 2 年	1 23 / 1	年 月 から
	職種(英) Pharmacy	○ 交替	○ 1 年	2 /	
指導科目(英) Pharmaceutical Lecturer	代目	○ ヶ月	3 /		
プログラム番号・名 0600000000003		プロジェクト名			
人々の健康改善プログラム					
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) トリブハン大学医学部薬学科 (英語) Torivubhan University, Institute of medicine				
	3) 任地 カトマンズ 首都(カトマンズ)から 北東 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トリブハン大学はネパール最古の大学でその医学部は1972年に創立された。薬学科、放射線科、理学療法科、伝統医学科、看護学科などを有す他、付属の教育病院も有す。カトマンズ市内の3つのキャンパスの他、全国に9つのキャンパスを有する。年間予算は約3億5千万円。付属教育病院は日本の無償資金協力で建設され、過去医療器材の供与、専門家の派遣があった。又ボカラ市の看護学科には看護教育のSVが1名派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先のキャンパスでは6つの学士課程から16の博士課程までを有するが、そのカリキュラムは近年の製薬技術の変化を取り入れられておらず、又検査、実験面でも古い技術のままであるため、日本の新しい技術を取り入れやカリキュラムの見直し、検査・実験方法などの改善を目的として、日本の新しい製薬技術の知識を有するSV派遣の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 薬学部学士及び博士課程のカリキュラムの改訂支援(特に製薬、生物薬剤、品質保証などの面から) 2. 検査設備の改善、設置のためのアドバイス 3. 病院における薬剤師業務の能率化の観点から見たカリキュラムの見直し支援 ※必要に応じて、学生への講義や指導も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 錠剤包装機、構成成分分析機、分光測光機、PHメーター、蒸留分離機、粘度計、ソックスレー抽出機、他				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 准教授 2名 50代男性 MSc 講師 2名 30代女性 修士 他講師多数		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・学歴 修士 ・経歴 実務経験 ・薬剤師	薬学 10年以上	性別理由: 学歴理由: CPと同程度の学歴が必要 経歴理由: 講義上必要と思われる経験年数 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)		電気(☐安定 ☒不安定 ☐なし)	水道(☐安定 ☒不安定 ☐なし)	
電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号(SL 060 - 10- D - 09)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 薬剤師 (コード 5303)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 薬学部講師(レクナート)			2	/
	職種(英) Pharmacy 指導科目(英) Pharmaceutical lecturer			3	/

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ポカラ大学・薬学生物科学学校 (英語) School of Pharmaceutical and Bio-medical Sciences Pokhara University
	3) 任地 レクナート 首都(カトマンズ)から 西 方向 200 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1997年に創立された大学で、科学技術、社会科学部など3学部と2校の構成学校から成る。要請先の薬学生物科学学校はその構成校2校の内の一つである。薬学科は学士と修士、生物科学科は学士課程を有する。学生数は薬学科40名、生物科学科25名で、卒業生はネパール南部に多くある製薬会社に就職する。教授1名、講師6名。大学全体の年間予算は2.8億円。韓国の大学と教官交流を行ったことがある。生薬の研究課程もある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ネパールでは過去カトマンズ大学のみが薬学部卒業生を輩出しており、同分野で講師を行える高いレベルの知識を有した人材は希少である。要請先大学も創立後間もないこともあり、自校の卒業生を教官交流プログラムを利用し外国に送り修士を取得後帰国し教鞭にたっているが、依然人材は不足している。また、ほとんどが30歳以下と若く、その知識レベルも満足できるものでないため、日本の大学で同分野で長い教鞭の経験がある者、または製薬業界での永年の研究をし、高い知識を有するSVの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 修士及び学士課程学生に対し、実践指導を通じた講師の育成
 2. 学生の研究プロジェクトに対する指導や提言
 3. 他の大学や機関と共同して行われる研究プロジェクトのプロポーザル作成の指導支援
 ※授業は英語で実施される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 数種類の研究室(PC、プリンター有り)。研究上特別な機材が必要なときは別途プロポーザルを提出が必要。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PhD 1名 35歳 修士6名 30歳以下 男性4名、女性2名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 修士 薬学
 ・経験 実務経験 10年以上
 ・薬剤師
 性別理由:
 学歴理由: 配属先CP以上の学歴が必要
 経験理由: 指導上必要
 理由: 活動上必要
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(SL 060 - 10- D- 10)

調査者名:小澤重久

国名	職種/指導科目 (コード 6301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 代替エネルギー 指導科目 太陽光	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Solar Energy			2	/
	3			/	
				年 月	から

プログラム番号・名 0600000000030
都市環境問題対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術院 (英語) National Academy of Science Technology
	3) 任地 ラリトプール 首都(カトマンズ)から 南 方向 4 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立科学技術院は、ネパールにおける科学技術に関する専門調査研究機関で、研究成果を政府の関係機関を通じて実施することを目的に設立されている。国際機関とも協力しながら、先端技術のネパールへの導入にむけ調査研究、技術指導を行っている。近年、地球温暖化対策が求められるなかネパールではヒマラヤの氷河湖問題などに直面し、自然エネルギーの開発、利用に向けた研究開発に力を入れてきている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールは、水力を利用して発電を行っているが、乾季と雨季に分かれた気候で、乾季の半年間ほとんどは雨が降らない。そのため、乾季の間を水力発電に代わるソーラー発電に力を入れている。ただ、その取り組みは開始されたばかりで、総合的な自然エネルギー対策の検討に向けた政策を整理する段階である。SVは、そのような政策形成への参加とともに、すでに開始されているソーラーパワーの維持管理やその普及のためのシステム作りなど配属先への技術移転が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 技術院が所有する 4.42 Kwソーラー設備のバックアップシステムづくりの支援 2. 技術院が一般に指導する既存のソーラーパワーのバックアップシステムづくり 3. 既存のソーラーパワーの機能向上のためのチェックシステムづくり 4. 関係技術者のトレーニングの企画・支援 ※上記 4 点を中心に技術院の技術者に対するアドバイス、とりわけ配電システム作成への支援、維持管理システムづくりや新しいソーラー技術の紹介等が期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, Pyranometer, Oscilloscope, Solar panel, Lux meter, Multimeter		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4 名の同僚研究者は 40 代~50 代 博士および修士課程修了者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N: B) □ (V^N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: CPの同程度の学歴が必要 経歴理由: 実際の実務指導が求められるため 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経歴 実務経験 5年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 26 日

要請番号(SL 060-10-D-11)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 職業訓練 指導科目 運営指導	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Management Advisor			2	/
				3	/
				年 月	から

プログラム番号・名 0600000000028 プロジェクト名
地方政府とコミュニティのエンパワメント

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育・職業訓練評議会 (英語) Council for Technical Education and Vocational Training (CTEVT)
	3) 任地 バクタプール郡サノティミ 首都(カトマンズ)から 南東 方向 7 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年に政府機関として設立。主な業務は、1) 国内における技術教育及び職業訓練(TEVT)のポリシー及びプログラム形成、2) 職業訓練校に対する調整やサービス提供、3) 職業訓練における質の向上、4) 実施及びモニタリングである。今年度の予算は、約320万ドル。アジア開発銀行(ADB)やインド政府などの支援を受けている。現在、データベース管理のSVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の政府が、国際機関と協力しながら、技術教育及び職業訓練(TEVT)支援に積極的に取り組んでいる。同機関は、TEVTの実施機関であり、職業訓練校の管轄及びモニタリング等を行っている。しかし、200校以上の職業訓練校を管轄しており、カリキュラム開発、計画策定、モニタリングの一連のサイクルを効率的に実施する必要があるが、このようなノウハウが十分でない。そのため、各プロセスでの改善及び全体的なマネジメントサイクルの構築支援ができるボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 関連部門のスタッフとともに以下の業務を行う。 1. 全体のマネジメントサイクルの現状を把握し、効果的な運営方法を提案する。 2. 各部門(カリキュラム/プランニング/モニタリング)でのガイドラインや手法の改善支援を行う。 3. 関連機関(職業訓練校やドナー等)の連携やネットワーク強化の支援を行う。 ※多くの関係者を巻き込んだ業務となるため、積極的なコミュニケーションと行動力が期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル テクニカル部門長1名(男性40代)、カリキュラム部門長1名(男性40代)、その他部門スタッフ7名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
------------------	--	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 業務を円滑に進めるため 経験理由: 理由: 指導上5年以上の経験が必要とされるため 理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 ・ 運営指導経験	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 048 - 10- D - 04)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目 (コード 4502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 建築	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 橋梁設計			2	/
	職種(英) Architecture			3	/
	指導科目(英) Bridge Design Engineer				年 月 から

プログラム番号・名 0480000000001 プロジェクト名 道路網整備プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement

2) 配属先名 (日本語) 道路局 橋梁課
 (英語) Bridge Division, Department of Roads

3) 任地 ティンブー
 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 国内の主要道路は、東西を結ぶ600Kmの道路が1本であり、道路インフラの管理は非常に重要な課題となっている。配属先はブータン国内の幹線道路における橋梁の計画、設計、費用積算、施工監督を管轄している。また、河川工事や護岸工事の設計・施工も担当している。同配属先は、橋梁設計という高度な構造計算が必要とされることから、道路局のなかでも優秀なスタッフを集めた部署である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同配属先は、10橋/年のペースで、仮設橋を恒常的な橋(主にコンクリート橋)へ架け替えを行っている。しかし、コンクリート橋では、スパンの長さに限界があり、トラス橋の建設ニーズが高まっている。数年前に50メートル弱のトラス橋を設計し、建築を外注したが、これよりも長いスパンのトラス橋の設計は、全く経験がない。よりスパンの長いトラス橋の設計や施工管理が可能となれば、設計を外注する必要もなく、道路網の設計も自由度が増すことになる。同時に、コンクリート橋の維持管理も必要となっている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・橋建設(主にトラス橋)のための、測量・設計・施工管理の一連の流れを指導する。特に、構造計算を外注しないで、自前で行えるよう同僚スタッフに協力する。その過程はコンピューターではなく、手計算で行えるように支援する。
 ・具体的な業務は、①急流河川に建設する下部工の設計、②橋梁の耐震設計、③中支間橋の設計(PC橋など)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピューター、プリンター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 エンジニア6名(Assistant, Junior engineerを含む)
 20~30代(経験1~15年以上)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (V/N: C)
 (V/N:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴 大卒	土木工学	性別理由:
・経験 実務経験	10年以上	学歴理由: 同僚スタッフに指導するために必要なレベル
		経験理由: 設計から施工管理までの工程をカバーする
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0-30℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 048 - 10- D - 05)

調査者名:水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 建設機械 (コード 3501)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 道路建機維持管理			2	23 / 2
	職種(英) Construction Machinery 指導科目(英) Construction Machinery Advisor			3	/

プログラム番号・名 0480000000018 プロジェクト名
農村道路拡張プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) 農業局技術課中央機械ユニット (英語) Central Machinery Unit, Department of Agriculture
	3)任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 東 方向 257 Km 主要都市(ジャカル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はブータン中央部のプムタンに位置する。ブータンは農村から幹線道路のアクセスが悪い、農作物の流通に制約があり、その改善が急務となっている。同配属先は、農道建設を行っている農道建設・土木建築課への建設機械の貸し出し、修理、管理を担当し、農道建設に寄与している。無償資金協力により、2006年に5億円の道路建機が供与された。2011年3月には6億円の建機供与の予定がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償援助で供与された農道建設機械は、ブータン東部を中心に利用され、農道拡張に寄与している。しかし、供与されてから4年が経過し、定期的な保守だけでは効率的に運用できず、重度の故障修理も必要になっている。現場での修理、整備工場での本格的な修理の他、効率の良い運用と適切な管理・運営のためのシステム作りが必要となってきた。加えて、2011年に供与される建機により、取り扱う建機の種類、数量が増えること、これに伴う建機操縦者の育成が必要となっていること、対象地域が中東部から全国に拡大することなど、事業の拡大に伴い、修理技術者が不足しており、管理システムも貧弱なため。	
	2)期待される具体的業務内容 ・道路建機の定期的なメンテナンスと、修理のための標準パッケージを定着させる。 ・トラブルシューティングやトレーニングにおいてアドバイザーとして協力し、計画に基づいた適切な運用と修理手順、評価、計画の見直しという一連の流れを支援する。現場での修理指導も求められる。 ・上記の活動を通じて、作業工程と役割分担が明確になり、適切な運用と維持管理システムが定着、各建機のメンテナンス・修理記録が書類という形で管理され、計画に基づいた整備工場運営が可能となることが期待される。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Excavator、Bull Dozer、Wheel Loader、Dump truck、Vibration Roller、Air Compressor主にCaterpillar社とHITACHI社製	

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 修理メカニック12名、オペレーター26名(今後29名採用予定) 年齢20~55歳、経験10~15年	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
------------------	---	----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 機械工学 ・経験 実務経験 10年以上 ・ マネージメント経験5年	性別理由: 学歴理由: 機械全般の知識が求められる 経験理由: サービス技術や品質保証の経験が必要 理由: 修理だけでなく、管理能力も必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(寒冷) 気温(-5 - 25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 048 - 10- D - 06)

調査者名: 政金 直人

国名	職種/指導科目 (コード 3301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 電気通信	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 電子通信			2	/
	職種(英) Telecommunications			3	/
	指導科目(英) Telecommunications				年 月 から

プログラム番号・名 0480000000011 プロジェクト名
 人材育成及び雇用促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan
	2) 配属先名 (日本語) フンツォリン工科大学 (英語) College of Science and Technology
	3) 任地 フンツォリン 首都(ティンブー)から 南西 方向 170 Km 主要都市(フンツォリン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年に設立されたブータン唯一の4年制工科大学。土木工学、電気工学、電子通信工学の3学科で学士過程がある。2010年には情報工学科が開設予定。学生は約500名、職員は約90名。2期制で、前期は7月から12月、後期は2月から7月。インドとの国境に接する南部の都市フンツォリンに位置する。前任となるシニア海外ボランティア(21年度2次隊)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは、理工系技術者は不足しており、インド等から講師を招聘しているが、学生数に対して質、量ともに十分には充当できていない。特に、実習をとり入れた実践的な講義を行える講師の不足は、理論に偏った講義にならざるを得ない現状を招いている。そのため、実習を中心とした、社会での実践に役立てることを念頭においた講義を行えるボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 電気工学科の講師として、1学期に1~2科目を担当する。経験を考慮し、相談のうえ決定する。以下は担当が予定される科目。 <ul style="list-style-type: none"> ・「Microprocessor and Interfacing」 ・「Communication Electronics」 ・「Electromagnetic Field Theory」 ・「Digital Electronics and Logic Design」 		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究室、事務機一式、PC		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長: 40代男性 同僚講師及び技官: 15名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・N: A) □ (V・N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 大学で指導するため 経験理由: 大学での指導に必要なため 理由: 理由:
	・経験 社会経験		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(冬温暖、夏高温他) 気温(10-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 12 日

要請番号(SL 048 - 10 - D - 07)

調査者名:水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 行政サービス (コード 8001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 農業経済アドバイザー			2	/
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Agriculture Economic Analyst			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 0480000000013 プロジェクト名 農業技術開発・普及プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Forests
	2)配属先名 (日本語) 政策計画局 (英語) Policy and Planning Division
	3)任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農林省は農業局、畜産局、森林局、販促局からなり、政策計画局はこれらとは独立した部署である。情報管理課、政策経済計画課、法務課、天然資源課からなる。各局の政策・計画を立案或いは省内の政策の調整している。また地方に展開している農業試験場や県農業オフィサーなどを通じて、穀類、果樹、家畜、森林資源などの情報を収集し取りまとめ、この資料を基に市場分析をしている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に大規模な農業分野のセンサスを実施し、その解析を行うために農林統計のシニア海外ボランティアが活動し、統計に関する解析は進んでいる。政策は各部局が案を作成し政策計画局で審査する場合と、各部局と作成の段階から協働して行う場合がある。何れにしろ同配属先は、省内全ての政策及びプログラムに関わっているが、経済的な視野から分析評価する人材が不足している。		
	2)期待される具体的業務内容 ・農業省が実施する穀類、果樹、家畜分野の政策やプログラムに関する経済学的な分析を行う。 ・農業省が実施する穀類、果樹、家畜分野の政策やプログラムに関する助言を行う。 ・報告書の作成段階や政策会議の場で助言を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、MSアクセス、エクセル		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、修士、30歳代 男性、短大卒、40歳代	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 高度な分析・助言が求められる 経験理由: 実践的な指導が求められる 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 24 日

要請番号(SL 048 - 10- D - 09)

調査者名: 桑園 いづみ

国名	職種/指導科目 (コード 8001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 行政サービス	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 交通行政			2	23 / 2
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Traffic Planning			3	/

プログラム番号・名: ブータン その他プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 情報通信省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Information & Communication (MoIC)

2) 配属先名 (日本語) 政策計画局
 (英語) Policy and Planning Division

3) 任地 ティンブー
 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 情報通信省は、情報技術全般及び通信連絡網を司る機関として、2003年8月に新設された。政策計画部は情報通信省の事務局的な部署で、ブータン行政全般の政策・計画を立案すると同時に、情報通信省各部局の事業の調整、事業の進捗を管理監督する他、関連する法令の立案・整備も担当している。過去、JICAボランティアが同省に4名派遣されていた。建物・機材は主にインド政府から供与されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 情報通信省は、現在情報戦略5カ年計画を推進中であり、省庁間を繋ぐネットワークとしてのWAN・LANの導入、高度化、更には地方への展開を進めている。
 また、下部組織にRSTA (Road Safety Transportation Authority)があり、交通行政政策の策定を、RSTAの上部組織として調査・分析する事となっているのだが、専門知識を持った人材が極端に不足している。このため、交通政策全般に通じ、今後のブータンの交通政策の立案とその実行を指導し、現地スタッフを支援するSVの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ーICT (情報通信技術) を用いてブータン交通政策の内容、必要性、効果の分析について支援する。
 ーその上で、交通政策の改善に対して助言をする。
 ー交通政策の実行に当たっての助言をする。
 例えは、以下の観点から支援・助言が期待される。
 ー車輛の急激な増加による交通マナーの悪化、事故の増加、排気ガスなどの環境に対する法整備が遅れている点。
 ー乗客増にともない運行会社が急増している背景から、運行会社の安全面などの質の向上が問われている点。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピュータ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 配属先長(Chief Planning Officer)1名: 情報工学修士
 30歳代 男性
 その他スタッフ5名(女性若干名)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 学歴理由: 交通行政に関するバックボーンが必要
 経験理由: 政策の分析・提言のため十分な経験が必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(温暖(冬季は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 地域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 24 日

要請番号(SL 048 - 10- D- 10)

調査者名:政金 直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 水資源開発 (コード 4202) 指導科目 水資源開発講師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Hydro Engineering 指導科目(英) Lecturer for Water Resource Engineering			2	23 / 2
				3	/
				年 月	から

プログラム番号・名 048000000011 プロジェクト名
人材育成及び雇用促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan
	2) 配属先名 (日本語) ブンツォリン科学工科大学土木学科 (英語) Civil Engineering Department, College of Science and Technology
	3) 任地 ブンツォリン 首都(ティンブー)から 南西 方向 170 Km 主要都市(ブンツォリン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は2001年に王立ブータン大学傘下に設立されたブータン唯一の工科大学。土木、電気工学、電子通信工学の3コースで学士課程があり、2010年7月にITコースが開設予定。学生数約500名、職員数80名である。年間予算は約1億円。校舎はブータン南部の都市でインドと国境を接するブンツォリンにある。シニア海外ボランティア(21年度2次隊 電子通信)が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ブータンでは理数系の技術者が絶対的に不足しており、インドから講師を招聘するケースが多い。それでも学生数に対して講義を担当する講師が充当できない状況にある。特に実験・実習を実施して学生に指導できる講師はほとんどおらず、理論偏重の講義となっている。そのため、理論のみでなく、実験・実習を通して講義を行える専門知識をもつボランティアの要請となった。ブータンにおいて水力発電は国家事業に重要な役割を果たしており、当分野の人材育成に大きな期待がかかっている。

2) 期待される具体的業務内容
以下の講義を担当することが期待されるが、経験等を踏考慮し協議のうえ決定する。
・「水文学」講義：自然水系における水循環及び水流量などを中心とする。3年生対象。
・「流体力学」講義：流動の基本的特性及び流動体系の計算方法を中心とする。2年生対象。
・「水力施設と水力工学」講義：4年生対象。
・「水力学」講義：2年生対象。
・卒業論文の助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
研究室および事務機一式、水流実験装置

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土木学科長(日本に留学経験がある30代男性)、カウンターパートは20代男性。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・学歴 大卒
・経験 実務経験 10年以上
性別理由：
学歴理由：大学で学生に指導するため
経験理由：大学で学生に指導するため
理由：
理由：

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(冬温暖、夏高温多湿) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 24 日

要請番号(SL 048 - 10- D - 11)

調査者名: 政金 直人

国名	職種/指導科目 (コード 3201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 電気・電子機器	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 電気機械			2	23 / 2
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Lecture of Electrical Machine			3	/

プログラム番号・名 0480000000011 プロジェクト名
 人材育成及び雇用促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan
	2) 配属先名 (日本語) プンツォリン科学工科大学電気工学部 (英語) Electrical Engineering Department, College of Science and Technology
	3) 任地 プンツォリン 首都(ティンブー)から 南西 方向 170 Km 主要都市(プンツォリン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は2001年に王立ブータン大学傘下に設立されたブータン唯一の工科大学。土木、電気工学、電子通信工学の3コースで学士課程があり、2010年7月にITコースが開設予定。学生数約500名、職員数80名である。年間予算は約1億円。校舎はブータン南部の都市でインドと国境を接するプンツォリンにある。シニア海外ボランティア(21年度2次隊 電子通信)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは理数系の技術者が絶対的に不足しており、インドから講師を招聘するケースが多い。それでも学生数に対して講義を担当する講師が充当できない状況にある。特に実験・実習を実施して学生に指導できる講師はほとんどおらず、理論偏重の講義となっている。実習を通じ、社会でどのように役立てるかという視野に立った講義を行える専門知識をもつボランティアの要請となった。学期は前期が7月末から12月始めまで、後期が2月末から7月始めまで。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の講義を担当することが期待されるが、経験等を考慮し協議のうえ決定する。 ・「電気機械Ⅰ」講義: 直流機の基本概念とその応用などを中心とする。1年生を対象。 ・「電気機械Ⅱ」講義: 1年生を対象。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究室および事務機一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長は40歳代男性、カウンターパートは20代男性。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 大学で学生に指導するため 経験理由: 大学で学生に指導するため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(冬温暖、夏高温多湿) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 027-10-D-01)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 プラスチック型設計			2	23 / 2
	職種(英) Machine Tools			3	/
	指導科目(英) Mould Design and Production				年 月 から

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名
中小企業開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業技術支援センター (英語) The SME Technical Assistance Center in Hanoi (TAC Hanoi)
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中小企業技術支援センター(TACハノイ)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。現在、長・短期シニアボランティアが9人派遣されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 プラスチック射出成形技術に関する支援を求め企業に対して 1) 金型設計の技術を支援することで、金型のコストダウン・製品精度確保、保全頻度の低減、寿命の延長、不良低減、生産性向上に寄与する。これには射出成形時における材料の挙動シュミレーション評価の仕方の指導を含む。 2) 出来上がった金型の試し打ちに立会い、設計者としての役割を指導する。 3) 射出成形の生産現場において必要な技術的支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支援先企業の現場技術者。派遣されている長・短期のシニア海外ボランティア。配属先である中小企業技術支援センターの研修、コンサルタント部のスタッフ。	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 企業支援を現場で行う上で欠かせない理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 027 - 10- D- 02)

調査者名: 志賀 龍

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 日本語教育(ダナン)			2	23 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language				年 月 から

プログラム番号・名 0278888888888 プロジェクト名 日本語教育支援

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学 日本語・韓国語・タイ語学部 日本語学科
 (英語) College of Foreign Language, University of Da Nang

3) 任地 ダナン市
 首都(ハノイ)から 南 方向 800 Km
 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先はダナン大学傘下の外国語大学で、国際科、英語科、英語専門用語科、ロシア語科、フランス語科、中国語科、日本語・韓国語・タイ語科から構成され、約4000名の学生が学んでいる。日本語学科は2003年開講。学生数は約150名。現在、青年海外協力隊(2代目)とシニア海外ボランティア(初代)が協力して活動を行っている。また韓国およびタイからもボランティアが派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先には2006年より青年海外協力隊、2007年には短期シニア海外ボランティアの派遣が開始された。現在は2代目の青年海外協力隊と初代の長期シニア海外ボランティアが協力し、学生への直接指導、教材作成と改訂作業、教師への指導を担当しながら、配属先がベトナム中部地域の中核日本語教育機関として自立できるよう支援を行っている。配属先も自立への意識は持っているが日本語コース開設からまだ日が浅く、若手の教師も多いため、引き続きJICAボランティアによる支援が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先の一員として、学科長、学科の同僚および青年海外協力隊員と協力をしながら以下の活動を行う。
 ・授業を担当し学生への直接指導を行う。
 ・ベトナム人教師にとって使いやすい教材の作成・改訂および使い方の指導。
 ・若手教師の教授能力向上への支援。
 ・中部日本語祭り等配属先が関わる各種イベントへの支援。
 ・その他必要に応じた学科運営への支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 使用教材「みんなの日本語」「テーマ別中級から学ぶ日本語」「テーマ別上級で学ぶ日本語」

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
・学科長(女性/40代)・日本語主任(女性/20代) ・常勤講師6名(男性2名・女性4名/20代) (日本留学中2名:男性1名/女性1名) ・日本人非常勤講師2名(男性/60~70代)	● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大学で教鞭をとるため
 経験理由: 教師への指導も行うため
 理由: 活動上必要
 理由:

・学歴 大卒
 ・経験 実務経験 5年以上
 ・日本語教授法

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

通勤(片道約25分、ほぼ平坦)に必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 027 - 10 - D - 03)

調査者名: 志賀 龍

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	指導科目 日本語教育(ハノイ)			2	/	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/	

プログラム番号・名 0278888888888 プロジェクト名
 日本語教育支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ハノイ国家大学 (受入機関名)(英語) Vietnam National University, Hanoi
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 東洋言語文化学部日本語日本文化学科 (英語) University of Foreign Languages and International Studies
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 西 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボランティアが配属される東洋言語文化学部では日本語のほかに韓国語教育も行われている。日本語日本文化学科の学部生は約350名。翻訳・通訳と日本語教師育成コースがあり、2009年には大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学とのツィニングプログラム、日系企業からの支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部からの支援を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には1995年より青年海外協力隊が派遣され日本語教育の基盤整備への支援を行ってきた。2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年からシニア海外ボランティアと青年海外協力隊のペア派遣を行っている。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展をしているが、若手の教師も多く、改善の余地も多い。引き続き、教師の教授能力向上、教材の選定・改善、専門的な科目の授業担当等の支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の一員として、学部長、同僚教師および青年海外協力隊員と協力して以下のような活動を行う。 ・授業を担当し学生への直接指導を行う。 ・同僚教師の教授力向上のための支援。 ・必要に応じて教材の作成や改訂を行う。 ・その他学科運営に必要な支援の実施。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 主な教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
	● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 大学での指導をするため 経験理由: 教員指導も行うため 理由: 活動上必要 理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上 ・日本語教授法	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号(SL 027 - 10 - D - 04)	調査者名: 多賀谷 健司
------------------------------	--------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 プラスチック金型製造(ハノイ)			2	/
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Plastic Mold & Die			3	/
				年 月	から

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名 中小企業開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業技術支援センター (英語) The SME Techniacal Assistance Center in Hanoi(TAC Hanoi)
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中小企業技術支援センター(TACハノイ)は、計画投資省の下、2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格で、ベトナム中小企業が部品を製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導の要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、ボランティアはベトナムの中小企業を支援し、技術力向上を目指す活動が求められている。現在、長・短期シニアボランティアが9人派遣されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 裾野産業支援ハノイチームの技術者メンバーとして、以下の活動を行う。 1) 既に日本人技術者チームがリストアップしているプラスチック金型製造分野の有望ベトナム企業複数社を巡回訪問し、自身のこれまでの経験や知識に照らして、支援可能な項目について現場で技術支援を行う。 2) その他分野のベトナム企業においても、支援可能な項目があれば適宜、現場で技術支援を行う。 3) 日本人技術者によるチーム運営に参画し、必要な報告・連絡・相談を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。 主な技術支援の対象は、ベトナム地場企業の幹部と技術者となる。支援は日越通訳を通して行われるので、語学力は要求されない。	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 活動上、指導科目における十分な経験は必須理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号(SL 027 - 10 - D - 05)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械 (コード 3101) 指導科目 プラスチック金型製造(ホーチミン)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Plastic Mold & Die			2	/
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名
中小企業開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所
(受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry

2) 配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部
(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry HCM Branch (VCCI-HCM)

3) 任地 ホーチミン市
首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km
主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導の要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、ボランティアはベトナムの中小企業を支援し、技術力向上を目指す活動が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
裾野産業支援ホーチミンチームの技術者メンバーとして、以下の活動を行う。
1) 既に日本人技術者チームがリストアップしているプラスチック金型製造分野の有望ベトナム企業複数社を巡回訪問し、自身のこれまでの経験や知識に照らして、支援可能な項目について、現場で技術支援を行う。
2) その他分野のベトナム企業においても、支援可能な項目があれば適宜、現場で技術支援を行う。
3) 日本人技術者によるチーム運営に参画し、必要な報告・連絡・相談を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。 主な技術支援の対象は、ベトナム地場企業の幹部・技術者となる。支援は日越通訳を通して行われるので、語学力は要求されない。	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経験理由: 活動上、指導科目における十分な経験は必須理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯) 気温(20~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 009 - 10- D- 01)

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404) 指導科目 福祉施設運営アドバイザー	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Advisor of Vocational Training Centre			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0090000000044 プロジェクト名 社会的弱者支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 非政府組織 (受入機関名)(英語) NGO
	2) 配属先名 (日本語) スリメンガシセンター (英語) Seri Mengasih Centre
	3) 任地 サバ州コタキナバル市 首都(クアラルンプール)から 東 方向 1800 Km 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年設立。主に知的発達障がい児・者を対象とした早期療育や特殊教育、職業訓練、就労支援、グループホームを実践するサバ州の中核的民間団体である。カナダ、英国、豪州のボランティアや日本の自閉症療育施設職員の短期受入経験がある。経営陣をはじめスタッフは熱意のある指導・支援を展開している。生徒数約130名、教員数40、年間予算は約70万RM。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAボランティアは過去7代に渡り、養護(4人)、理学療法士(1人+短期1人)、ソーシャルワーカー(2人)による支援を継続している。協力成果の一部として指導技術自体に好転はみられるものの、成人を対象とした職業訓練部門の拡充やジョブコーチの育成強化等には支援が引き続き望まれている。今後JICAボランティア協力の卒業を目指し、NGOとしてのセンター運営のノウハウや経営の面の強化が必要とされ、経験豊富なシニア海外ボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①センターがバックアップしているセルフ・アドボカシーグループへの支援(知的障害者の地域生活支援) ②利用者の自立支援に向けた職業訓練の種類の拡充・訓練の質の向上・就労支援への助言 ③スタッフの指導技術能力強化と職場環境の改善指導(センター長に対しても助言が可能であるとさらによい) ④一般住民への障害者理解にかかる啓発活動の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所机、事務仕事に必要な一般的なもの		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職業リハビリテーションセンター責任者 職業訓練部門指導員 一般就労支援担当者 等	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: B) □ (V/N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 ・(ふくむ、障がいの者の就労支援)	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 同僚と同等以上の学歴が求められているため 経験理由: 経験に基づいた助言が求められているため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(SL 009 - 10 - D - 02)

調査者名:柳沢 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 養護 (コード 5405) 指導科目 障がい児教育(ペラ州)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education Teacher			2	/
				3	/

プログラム番号・名 0090000000044 プロジェクト名
 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課 (英語) Perak Special Education Unit
	3)任地 ペラ州イポー市 首都(クアラルンプール)から 北 方向 300 Km 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペラ州の公共学校における特殊教育部門を管轄する機関で、特殊教育クラスの登録や予算管理、教員へのワーク ショップ、シラバス監修、モニタリング等を担っている。州内公立87校(幼・小・中・高校)が特殊学級を設置 し、聴覚障がい児、視覚障がい児、ダウン症候群、自閉症、小児麻痺、ADHD、難読症・失読症等、教室での教育が 可能な知的障がい児が主な対象となっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ペラ州では特殊教育の活動が活発で、国内で初めて肢体不自由児、重複障がい児のクラスを作るなど、さまざまな 試みを実践している。公立学校内の特殊教育クラス数は全300クラスを超え、引き続き増加傾向にある。ただし特 殊教育にかかる専門的知識や指導の経験が現地教員に不足しており、今回の要請に至った。前任者は学校での指導 を主として、重度障がい児に対する取り組みやチームティーチングの普及、教材提供などの取り組みを実践して いる。		
	2)期待される具体的業務内容 1. ペラ州南部各学校の授業に参加又は視察し、教師への指導を行う。 2. ペラ州南部各地域において、地区レベルで研修会などを開き、教師への指導を行う。 3. 中堅の養護学級の教師に対して講習会を開催し、より専門性の高い養護教育の知識を伝える。 4. 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。 5. 医療専門家など地元専門家とのネットワークの形成を支援する。 6. ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教 育の基礎を教える。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な教材、遊具、スポーツ器具		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ペラ州教育局特殊教育課 課長、課長補佐 30歳代女性 イポー養護学校(小学校)、タイピン養護学校(中・高 校) 教師、各学校の副校長および、養護学級担当職員	5)業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭 ・経験 実務経験 5年以上 ・ 知的障がい児指導経験	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 実践的な指導と知識が求められているため 理由: 養護学級の児童の殆どが知的障がい児である 理由:
------------------	---	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(28~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 009 - 10- D- 03)

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 障がい児教育(ケダ州)			2	23 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education Teacher			3	/

プログラム番号・名 0090000000044 プロジェクト名 社会的弱者支援

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ケダ州特殊教育サービスセンター
 (英語) Special Education Service Centre Kedah

3) 任地 ケダ州アロスター市
 首都(クアラルンプール)から 北 方向 550 Km
 主要都市(アロスター)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 主に、特殊教育一般にかかる情報やサービスを提供する機関。障がいの種類に関わらず、専門的な情報やサービス
 を必要とする児童とその保護者、教員、社会に対して特殊教育に関する支援を実施している。障がいにかかる能力
 検査、早期療育、情報や資料の管理と提供をはじめ、リソースセンターとして養護教員に対し研修を行い、教員の
 指導能力強化も担当している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先はより多くの障がい児に教育の機会を与えるべく、特殊学級数を増加させている。しかしながら、教員の数
 とともにその知識・経験が不足しており、前任JICAボランティアは、研修を通して障がい別のアプローチ法や教
 材、アクティビティーの紹介等を提供してきている。配属先では依然、養護教員に対して指導ができる人材が不足
 しており、引き続き研修を担当するJICAボランティアの派遣が望まれている。ケダ州内の教師に対し講演会と巡回
 指導実施が求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- ケダ州内特殊教育局下の教師に対して講習会、ワークショップなどを開催する。
- 早期療育のプログラムに関わる。(0歳~4歳)
- 養護教員および保護者への助言を行う。

可能であれば、以下についても支援する。

- 就労に向けた生徒指導および就労支援についての教師への助言、指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 基本的な教材、遊具、スポーツ器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル サービスセンター職員 (20代後半から50代) 養護教諭 (20代前半から40代)	5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	---------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- 教諭免許 養護学校教諭
- 経験 実務経験 5年以上
- 知的障がい児指導経験

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 実践的な指導と知識が求められているため
 理由: 養護学級の児童の殆どが知的障がい児である
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯雨林) 気温(28~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(SL 009 - 10 - D - 04)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシ ア	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 排水処理管理			2	23 / 2	
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Wastewater Management			3	/	

プログラム番号・名 0090000000042 プロジェクト名
 環境保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サラワク州 資源運用計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning & Resources Management, Sarawak State
	2) 配属先名 (日本語) 資源環境審議会 (英語) Natural Resources & Environment Board (NREB)
	3) 任地 サラワク州 クチン 首都(クアラランブール)から 東 方向 1000 Km 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サラワク州内の環境及び天然資源の保護や利用に関する政策立案や調査、関連組織への指導、住民への啓発等を行う組織。職員数約210名。州都であるクチンの本部の他、ミリ、シブ、ピンツルに支部がある。2010年1月まで、廃棄物処理のシニアボランティアが派遣されていた。年間予算(2010年)はRM11,000,000(約3億円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 急速な経済発展が進むマレーシアでは、サラワク州においても河川の水質悪化は早急な対策が必要な課題である。現在州都クチン市には下水処理システムがなく、し尿については全家庭で浄化槽を設置しているが、その上澄液とその他の生活排水は直接排水溝へ流しており、最終的に河川へ流れ込んでいるのが実態である。同審議会ではこれらの排水による環境への影響を調査すると共に河川の水質悪化を防止するための提言を州政府に対して行う必要があることから、関連の知識、経験を有するボランティアの要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 NREBの担当職員とクチン市内および近郊において下記業務が期待されている。 ・汚水浄化槽(し尿タンク)について、現在の使用状況について実態調査、分析の実施 ・し尿タンクの適切な利用法の指導、くみ取り頻度の指導の実施 ・その他の生活雑排水についてもし尿タンクの活用を検討する	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器、PC	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属課のスタッフは6名 カウンターパートは計画・開発課長(女性、30歳代)を含む上記6名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
------------------	---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	業務関連分野 5年以上	性別理由: 学歴理由: 同僚と同等またはそれ以上 経験理由: 同分野での専門性が求められている 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車輜手配するが、通勤には自己車輜が必要。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(SL 009 - 10- D - 06)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 学校運営 (コード 6802)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 就職課運営指導(ペナン)			2	/
	職種(英) School Administration			3	/
	指導科目(英) Advisor on Employment Management				年 月 日 から

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名
 経済連携協定促進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2)配属先名 (日本語) 日本マレーシア技術学院 (英語) Japan Malaysia Technical Institute(JMTI)
	3)任地 ペナン州 プキミニヤック 首都(クアラルンプール)から 北 方向 360 Km 主要都市(ペナン州 ジョージタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は98年に設立され04年にかけて日本マレーシア技術学院JICAプロジェクトが行われており、04年以降はSVの派遣が行われている。現在は就職課指導の分野で1名が派遣中である。高卒者を対象にした3年制コースとして、電子工学、生産工学、情報工学、メカトロニクス工学の4コースがある。各学科、各学年の定員は50名程度。同コース修了者にはディプロマが授与される。年間予算約2.6億円

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上部機関である人的資源省では、産業界との連携を強めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクトを実施しており、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じて産業界との連携強化及び教育内容の改善を行っている。現在マレーシアには6名の同職種のシニアボランティアが派遣され、それぞれが所属する学校で活動を行っており、プロジェクト終了後も継続した支援が求められている。また、今後は所属する学校だけでなく周辺の学校での支援も求められており、半島北部地域に属する他校(全7校)へ巡回しての指導も求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を担当職員に対して行う。 ・学生の就職率向上を目的として、地元産業界との連携強化のための諸施策の提案、実行指導を行う。 ・産業界の人材ニーズの調査および学校の訓練カリキュラムへの反映についての指導を行う。 ・キャリアガイダンスや面接指導など、学生の就職指導に必要なスキルを担当職員へ指導する。 地域内の他校に対しても、巡回しての指導が求められている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器、PC		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約200名 学生は高卒以上約600名	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 同僚と同等レベルが必要なため 経歴理由: 幅広い知識が要求されるため 理由: 業務上必須 理由:
	・学歴 大卒 ・経歴 実務経験 10年以上 ・就職指導経験	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合については配属先が車両手配するが、通勤には自己車両が必要。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

要請番号(SL 009 - 10 - D - 07)

調査者名: 三浦康夫

国名	職種/指導科目 (コード 3602)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシ ア	職種 海運・航海 指導科目 河川船舶運行管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Marine Navigation 指導科目(英) River Navigational Management			2	23 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 0099999999999999 プロジェクト名
マレーシア その他 プログラム

1) 受入省庁名(日本語) サラワク州公共事業通信省
(受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure Development, Sarawak State Government

2) 配属先名 (日本語) サラワク河川審議会
(英語) Sarawak Rivers Board(SRB)

3) 任地 サラワク州クチン市
首都(クアラ Lumpur)から 東 方向 1000 Km
主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
サラワク州河川審議会は13年前に設立され、「安全で美しい自然環境に富んだ河川」を標榜し、同州内の河川の治水、水上交通、環境管理まで河川全般にわたる業務を行っており、主たる業務は河川内航行に関わる船舶交通の管理および河川環境の保全である。職員数約240名、クチンの本部には約80名。年間予算: RM 23百万(約6億円) 現在河川整備のSVが活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
河川審議会の主たる業務の一つとして、船舶航行に伴う施設の管理を行っており、航路標識(ブイ)や光波標識の整備管理、安全航行のための航路標識、停泊所の規制を行っている。同審議会は現状の河川航行システムについて、より安全性を高め、効率的なものとするため、システム整備や改善について指導ができる技術者が求められた。
http://www.midcom.sarawak.gov.my/web/web_eng/index.html (サラワク州公共事業通信省ホームページ)

2) 期待される具体的業務内容
河川船舶の安全航行のための航路標識(ブイ)や光波標識その他の施設について、設置、運用、整備、管理に関する指導を行う。
上記業務実施にあたっては、出張等が必要な場合も多く見られる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
実務経験10年前後、30~40歳代

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: A)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: C/Pと同等の学歴が必要
経験理由: 実務経験が重要視されている
理由:
理由:

・学歴 大卒 業務関連分野
・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(SL 045 - 10- D- 01) 調査者名: 荒井 順一

国名	職種/指導科目 (コード 4502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 建築 指導科目 土木建築業務改善	○新規 ●交替 3 代目	◎ 2 年	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Architecture 指導科目(英) Building and Civil Work Engineering		○ 1 年	2	23 / 2	
			○ ヶ月	3	/	

プログラム番号・名 0450000000013 プロジェクト名
 ウランバートル市の都市機能強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 道路・運輸・建設・都市計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Roads, Transportation, Construction and Urban Development
	2) 配属先名 (日本語) トレーニング・調査・投資・建設調達局 (英語) Training, Reserch, Investment and Construction Procurement Unit
	3) 任地 ウランバートル市 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2009年に国立建築・都市計画公共センターが二つに分かれ、新たに設立された政府機関で、建設事業に関するトレーニングや調査、投資、建築材料の調達等の実施・支援をしている。職員は65名で、年間予算は約6,500万円である。現在KOICAとSV(建築施工管理)が指導中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、同国では高層ビルや大規模な施設の建設が頻繁に行なわれているが、建設物の質と安全面において不安要素のある建物も少なくない。そのため、同配属先は土木・建築分野における新技術導入やマネジメントの改善に力を入れている。同配属先は過去に4人のボランティアが建築系の分野で派遣され、成果が現れてきていることから引き続きボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 土木と建築分野におけるマネジメントと技術に関して講義を行なう。 2. 建設、都市計画、ISOの分野において助言を行なう。 3. 配属先と外国の関係機関(特に日本)との国際交流に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピュータ、プリンター、インターネット、ファックス、コピー機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性、40歳代) 課長(女性、40歳代) 建設業者(建築技師、土木技師、機械技師等)、20~50歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 建築学 ・経歴 実務経験 15年以上 ・一級建築士又は技術士	学歴理由: スタッフ・同僚が大卒であるため 経歴理由: 実践的な助言が求められているため 理由: 業務に不可欠である

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 02)

調査者名: 荒井 順一

国名	職種/指導科目 (コード 5603)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 食品衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 食品検査			2	23 / 2
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis			3	/
	指導科目(英) Microbiology & Chemical Analysis of Food				年 月 から

プログラム番号・名 045000000011 プロジェクト名
 ウランバートル市都市機能強化プログラム (環境)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立監査庁 (受入機関名)(英語) General Agency for Specialized Inspection
	2) 配属先名 (日本語) 中央統合研究所 (英語) Central Joint Laboratory
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は2003年に設立された機関で、輸入品の安全性の検査、食中毒等の緊急事態発生時の原因の特定、地方の検査機関の技術向上のための研修業務等を行っている。全77名の職員のうち、主任検査官4名、検査官50名。年間予算は約3,000万円。中国から無償資金協力にて機材の供与を受けているほか、ロシアの専門家が過去に短期間のセミナーを数回実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同配属先は輸入品の安全性の検査を行っており、食料品・飲料水・アルコール飲料・生薬・栽培用種子・化粧品・衛生用品等の安全性の確認や、人体や自然環境に悪影響を与える有害物質の特定等を行っている。近年、モンゴル国内において「食の安全」に対する関心が高まっており、モンゴル政府も輸入品の安全性の確認に力を入れている。そのため同配属先には様々な検査機材が導入されているが、検査機材が十分に活用されているとは言い難く、また手作業で行っている検査に関しても精度を向上させたいという意向がありボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 従来の検査方法を見直し、改善方法を指導するとともに、新しい技術に関しても伝える。
 2. 十分に活用されていない検査機器の利用方法を指導する。
 3. 外国の検査基準(値)を紹介するとともに、モンゴル国の基準(値)を見直すための助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ELISA Reader, Gas Chromatography(島津), High-performance Liquid Chromatography(Varian), RA-915(LUMEX)等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査官54名(男性3割・女性7割、20~50歳代)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 学歴理由: 指導上、専門性が必要である
 経験理由: 指導上、経験が必要である
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 15 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 03)

調査者名: 荒井 順一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 経営管理 (コード 6101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 品質管理			2	/
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Quality Management				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業大学付属ダルハン植物科学農業教育大学 (英語) Plant Science & Agricultural Reserch Training Institute
	3) 任地 ダルハンオール県ダルハン 首都(ウランバートル)から 北 方向 220 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1969年に設立された国立農業大学のダルハン分校で、教師約140名、学生約1,500名が在籍している。 現在米国ピースコー、ドイツ技術協力公社(GTZ)のボランティア、SV(マーケティング)が指導中である。 年間予算は約6千8百万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は2004年からマーケティング・マネージメントの指導を開始し、専門家の教育を行っている。しかし、担当教師の指導は理論中心で、ビジネスの中でマーケティング理論がどのように実践されているのかを学びたいという意向があり、SVの要請が挙げられた。ビジネスの世界でマーケティングの経験をしたSVの授業は実践的で成果が挙がってきていることから、今回は中堅工場管理者育成コースで指導するSVの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 中堅工場管理者育成コースにおいて、 1. 5S、カイゼン等、生産性向上・労働効率を高めるための手法を指導する。 2. 品質管理、QC等について指導する。 3. 採用試験、人事評価、正しい処遇の考え方、人材育成のための手法等を指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー機、スキャナー、インターネット		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副学長、女性、40歳代 同僚教師(男性?名、女性?名)、30~40歳代 学生	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 修士	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 業務に不可欠である 経験理由: 業務に不可欠である 理由: 理由:
	・経験 実務経験		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 04)

調査者名: 荒井 順一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 経営管理 指導科目 会計 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Accounting			2	23 / 2	年 月 から
				3	/	

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化教育部 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立大学経済学部会計管理学科 (英語) Mongolian State University, School of Economic Studies
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1942年に国内で初めて設立された大学で、12の学部から成り立っている。経済学部会計管理学科は会計士を育成することを目的としており、教師14人、アシスタント教師2人、教育マネージャー1人、学生約800人が在籍している。年間予算は約1億2,000万円。同学部では過去に経営学SVを受け入れたことがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では会計士の育成を行っているが、従来のカリキュラムでは社会で即戦力となる人材を育成するのが難しくなっている。そのためカリキュラムの見直しを検討しているとともに、教師の育成が急務となっている。そのために日本の会計教育制度を参考にしたいとの意向があり、ボランティアの要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師とともに会計管理学科のカリキュラムを見直し、改善するためのアドバイスを行う。 2. 同僚教師とともに、学生に対し講義を教える。 3. 同学科で実施するセミナー等の内容に関してアドバイスを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長(女性、40歳代) 同僚教師14名(男性3名、女性11名)、20~60歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由: ・経験 実務経験 10年以上 学歴理由: 大学で指導するため必要 経験理由: 業務上、不可欠である 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 29 日

調査者名: 荒井 順一

要請番号(SL 045 - 10- D - 05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 観光業 (コード 6504)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 エコツーリズム			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	23 / 2	
指導科目(英) Ecotourism	3	/				

プログラム番号・名 0450000000010 プロジェクト名
 自然環境の保全プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 自然環境・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル観光協会 (英語) Mongolian Tourism Association
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は1992年に設立されたNGOで、職員は6名。会員は旅行会社、旅行代理店、ホテル、航空会社、保険会社、レストラン等で、213法人の登録会員から構成される。会員に対するセミナーの実施、会員の法的権利の保護、モンゴル国内外への広報宣伝、協会内における人材育成などを行っている。過去にUSAIDと人材育成プロジェクトを実施したほか、米国ピースコーの受入実績がある。年間予算は約5,800万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴル国において観光産業は農牧業、鉱業と並ぶ経済の主要分野であり、その魅力の一つとしてモンゴル国の大自然が挙げられる。一方で、近年環境への配慮は世界的な潮流となっているが、モンゴル国内においてエコツーリズムという考え方は浸透しておらず、観光地の環境破壊が懸念されている。そのため同配属先はエコツーリズムの教育を会員を中心に実施していく方針を打ち出しているが、同配属先にはエコツーリズムに関する知見のある職員がいないことからボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 会員や旅行業関係者に対してエコツーリズムのセミナーの実施や、具体的に実現するための助言を与える。 2. 四半期に一度発行している機関紙にエコツーリズムに関する記事を書く。 3. 関連の国内機関や国際機関との連携に協力する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン、プリンタ、インターネット、FAX		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー4名(全員女性、20~40代) 研修対象者(旅行業界の管理職・ガイド及び従事者等)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	業務関連分野 3年以上	学歴理由: 専門的な知識が不可欠である 経験理由: 業務上、不可欠である 理由: 理由:
	・経験 実務経験		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名: 荒井 順一

要請番号(SL 045 - 10 - D - 06)

国名	職種/指導科目 (コード 6752)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 珠算	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 珠算			2	23 / 2
	職種(英) Abacus			3	/
	指導科目(英) Abacus				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル子供宮殿 (英語) Mongolian Children Palace
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 子供たちの様々な才能を伸ばすことを目的に1958年に設立された機関で、職員は81名(うち教師30名)。音楽や舞踏の芸術コース、英語や日本語の外国語コース、コンピュータやデザインの技術コース等、計30コースで約2,000人の子供たちが学んでいる。年間予算は約3,400万円。過去に外国の援助を受けたことはない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
モンゴルでは2008年から珠算の指導が開始し、最近では珠算は計算力・集中力・判断力の向上に有効であることから注目を浴び始めている。そのため同配属先ではモンゴル算盤協会と連携し常設の珠算教室を開設する予定であるとともに、モンゴル算盤協会が現在行っている四つの学校への巡回指導にも連携・協力していく予定である。しかし、現在のところモンゴル人指導員が技量が余り高くなく、また指導方法に関しても余り知識のないことから、ボランティアの要請が挙げられた。

2) 期待される具体的業務内容
1. 常設の教室や珠算を導入している学校において珠算の指導を行う。
2. 学習者への指導を行うと共に、実務を通じて指導員の育成も行う。
3. 珠算の手引書、教科書の作成に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
算盤、コンピュータ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導員(女性、20歳代) 学習者(小中高校生)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)
--	---	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経験理由: 指導法を指導するため
理由: 業務上、高いレベルが必要なため
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 4 月 13 日

要請番号(SL 045 - 10- D- 07)

調査者名: 荒井 順一

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 理数科教師 指導科目 理科教育	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science Education			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science

2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学自然科学学部自然科学指導法センター
 (英語) Mongolian State University of Education, School of Natural Science

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1951年に設立された教員養成を目的とした12学部を擁する国立大学である。そのうち自然科学学部には生物・化学・地学学科のほか、自然科学指導法センターがあり、教師44人、学生約1,200人が在籍している。自然科学学部の年間予算は約2,500万円。現在、外国語学部、就学前教育学部、体育学部でJICAボランティアが活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた暗記中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行なう新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。そのため、同配属先では小中学校教師を目指す学生に対する指導法を見直すにあたり、日本の指導法を参考にしたいという意向があることから今回のボランティア要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 学生に対し、中高生への自然科学(生物、化学、地学)の指導法について教える。
 2. 学生に対し、身近なものを利用して行える理科実験の方法を紹介、指導する。
 3. 教師や学生に対して日本の授業研究の方法を紹介、指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、プロジェクター、コピー機、DVDプレーヤー、モニター、OHP、科学教育実験室等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 指導主事3名(男性1名、女性2名)、30歳~50歳代
 学生

5) 業務使用言語
 ◎ モンゴル語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中高・理 性別理由:
 ・学歴 修士 学歴理由: 大学で指導するため
 ・経験 指導経験 10年以上 経験理由: 業務上、不可欠
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 08)

調査者名: 落合 佐知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 獣医・衛生 (コード 1403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 家畜用ワクチン生産			2	23 / 2	
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Vaccine Production for Domestic Animals			3	/	

プログラム番号・名 0450000000006 プロジェクト名
 農牧業経営・家畜感染症予防プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 食糧・農牧業・軽工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Food, Agriculture and Light Industry
	2) 配属先名 (日本語) バイオコンビナート (英語) Biocombinat
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1923年に設立され、旧ソ連によって1973年まで運営された後、1990年まではハンガリー政府によって運営され、その後は国営企業となった。動物・家畜の様々な感染症を予防するためのワクチン開発・診断キットの開発などをしており(ヒトを含まず)、年間予算は約2億円。JICAボランティア受入経験はなく、他国援助もない。日本競馬協会で1年間の研修を受けたスタッフやロシアで研修経験がある者などがいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 放牧業が盛んなモンゴルでは、家畜の感染症等の予防が重要である。当機関はワクチンや診断キットの開発などを行う機関であり、開発したワクチンや診断キットはすべて国に買い上げられ、国から遊牧民に無料配布されるため、予算は独立採算制ではなく国の財政に頼っている。また機材はハンガリー時代のものが多く、制約の多い中で研究・開発を続けている。今回、最新技術の移転やワクチン製造技術の向上を目指してボランティア要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 下記の製造・精製方法を指導する。 1. 細胞(特に細胞株)培養技術を用いた抗ウィルスワクチン製造方法 2. 細菌の不活性ワクチン精製(限外濾過処理)方法		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Fermentors, Ultrafiltration, Deep freezer など多数。多くはハンガリー時代のもの。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートとなるのは25歳~40歳までの常勤スタッフ(学士か修士)5名。2年から20年の経験をもつ。	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 修士 業務関連分野 性別理由: 学歴理由: 指導に不可欠である 経験理由: 理由: 理由:		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 修士 業務関連分野 性別理由: 学歴理由: 指導に不可欠である 経験理由: 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL 045 - 10- D- 09)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 3803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 電力	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 回転機器振動管理技術			2	23 / 2
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Vibration Control for Rotating Equipment			3	/

プログラム番号・名 0450000000013 プロジェクト名
 ウランバートル市の都市機能強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant #4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国の電力需要の70%、ウランバートル市の熱エネルギー需要の65%を担っているモンゴル最大の火力発電所である。旧ソ連による設計・建設で1983年に運転が開始された。旧ソ連邦崩壊以降、日本政府の無償、有償の援助による機材供与が行われている。従業員は約1,400名。年間予算は約3.8億円。JICA専門家派遣の後、これまで延べ15人のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は2名が指導中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 供給信頼性の向上のため、1997年から日本の有償資金協力で二期にわたり大規模な設備の改修が行われた。これと並行して専門家・シニア海外ボランティアが派遣され、発電所の経営管理、保守管理、溶接技術、環境管理等多岐にわたる分野で技術の指導・助言を行ってきた。現在は、3名のシニア海外ボランティアが資機材調達、経営管理改善、非破壊検査の分野で指導・助言を行っている。今回、運転開始後25年が経過し、タービン発電機をはじめ、多くの回転機器の振動が増加傾向にあることから、回転機器の振動を適切に管理する保守技術を向上させ安定運転を図ることを指導できるシニア海外ボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 回転機器の振動管理(バランシング、アライメント等)について理論と実技指導を行う。 2. 回転機器において運転上発生する問題点を改善する方法を指導する。 3. 現状の問題点を抽出し、関係スタッフの回転機器振動管理技術の向上を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ロシア製振動測定器 型式: Kvarzt 1台、型式: Agat 1台 中国製振動測定器 型式: Sending 2台	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守部門 2名(男性、40代)、タービン部門 1名(男性、40代、回転機器振動管理担当)、技術部門 1名(男性、代、回転機器振動管理担当)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 指導・助言に必要 経歴理由: 指導・助言に必要 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経歴 実務経験	業務関連分野 10年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 10)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 電力 (コード 3803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 タービン制御技術			2	23 / 2
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Turbine Control System			3	/

プログラム番号・名 0450000000013 プロジェクト名
 ウランバートル市の都市機能強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant #4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は1983年に旧ソ連により設計・建設されたモンゴル国最大の熱併給火力発電所で、国の電力需要の70%、首都の暖房用温水の65%を供給している。従業員は約1,400名、年間予算は約3.8億円。旧ソ連邦崩壊以降、日本の無償・有償資金協力、専門家派遣等の支援が行なわれたほか、過去に延べ15名のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は2名(経営管理改善、非破壊検査)が指導中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在使用しているタービンは1980年代に製造された旧ソ連製で、アナログリレー方式で制御を行っている。また、制御システムは陳腐化・老朽化していることから追従が悪く、誤動作やヒューマンエラーの原因となっており、2009年には5回緊急停止するなどタービンの寿命にも大きな影響を与えている。担当エンジニアは、タービンの制御や保守を独自で行うための経験が不足していることから、今回のシニア海外ボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. タービンの制御保守技術に関する理論的、実践的な指導・助言を行う。 2. 現在直面しているタービン制御システムの問題点を改善する助言を行う。 3. タービンの制御に関する現状解析を行い、将来の改善計画の提案を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 蒸気タービン(油圧式ガバナー方式3機、遠心式ガバナー3機、ともに旧ソ連製)、執務室、事務机、電話、ファックス、コンピュータ、コピー機		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由:長年の知識と経験は不可欠 理由: 理由:
	・経験 実務経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号 (SL 045 - 10 - D - 11)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 上下水道 (コード 4101) 指導科目 下水処理システム	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Sewerage System			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0450000000013 プロジェクト名
 ウランバートル市の都市機能強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 土地管理・建設・測地・地図作成局 (受入機関名)(英語) Administration of Land Affairs, Construction, Geodesy and Cartography
	2) 配属先名 (日本語) 住宅・公益事業部 (英語) Department of Housing and Public Utilities
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に設立された政府機関で、政策、立法の施行により公益事業部門の組織に専門的な支援を行い、公共サービスの品質、生産性・効率を向上させる使命を持つ。「建設の品質・安全」「建設・建物の材料」「都都市計画・設計規格・法規」「公益事業」「研修・調査・情報」の7部門から成る。年間予算は約6千万円。公益事業部門のスタッフは6名。過去にアジア開発銀行による支援、また現在韓国ボランティアの支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 モンゴルのミレニアム開発目標として下水処理設備プログラムが挙げられている。下水処理設備は旧ソ連の支援で建設されたもので、1990年の市場経済移行後、ロシアの支援はなく、技術も古く、設備も老朽化している。モンゴルはこのプログラム下で設備の更新・改良を計画しており、この分野で先進技術を持つ日本より、経験のあるシニア海外ボランティアの受け入れ、日本の新しい技術と下水処理システムの紹介と人材育成を期待している

2) 期待される具体的業務内容
 1. 新しい下水処理システム技術をいかに利用するかを助言する。
 2. 技術者、技能工に対して下水処理システムについての研修を行なう。
 3. 公益事業部門(上下水道、住宅等)が現在行なっている活動の評価等に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 机、椅子、パソコン、プリンター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公益事業部門長 男性(50代)、下水処理システムのエンジニア 女性(30~40代)、研修参加者(下水公社のエンジニア、下水システム関連会社のエンジニア)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:
 ・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: 指導に不可欠である
 経験理由: 指導に不可欠である
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 12)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 廃棄物管理			2	23 / 2	
	職種(英) Waste Treatment			3	/	
	指導科目(英) Solid Waste Management					

プログラム番号・名 045000000011 プロジェクト名
ウランバートル市都市機能強化プログラム(環境)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City
	2) 配属先名 (日本語) 環境汚染・廃棄物管理部 (英語) Environmental Pollution and Waste Administration Department
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先はウランバートル市の環境汚染問題と廃棄物処理を専管している部署で、職員は168名、年間予算は約2560万円である。問題の長期的解決のため、2004年からJICAが開発調査を行い、2020年を目標に廃棄物処理対策マスタープランを策定したほか、2008年には新最終処分場を無償資金協力にて建設し、現在は技術協力プロジェクトを実施中。過去JOCV2名とシニア海外ボランティア1名の派遣実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは近年ウランバートル市に人口が集中し廃棄物による環境汚染が大きな問題となっている。そのため長期的問題解決を目指し、市と我が国で2020年を目処としたマスタープランを策定した。その後、無償資金協力にて新最終処分場を建設し、現在技術協力プロジェクトを実施中であるが、今後もマスタープランを効果的に実施するためにシニア海外ボランティアによる細部の指導が必要であり、後任の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. JICAの支援により策定された廃棄物処理マスタープラン実施のため廃棄物処理処分全般にわたる技術指導を行う。具体的にはゴミの出し方、集め方、運搬及び処分の方法(モンゴルは完全埋め立て方式を採用)の効率的な実施にかかる指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、電話、机、パソコン等	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア2名(男1名、女1名)、いずれも大卒	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 指導対象者が大卒のため
経験理由: 経験に基づく助言が必要のため
理由: 配属先の要望による
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL 045 - 10- D- 13)

調査者名: 落合 佐知子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 臨床検査技師			2	23 / 2
	職種(英) Laboratory Technology			3	/
	指導科目(英) Laboratory Technology				年 月 日

プログラム番号・名 0450000000001 プロジェクト名
 基礎的社会サービス・地域インフラ整備を中心とする支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立感染症センター (英語) National Center for Communicable Diseases
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立感染症センター(NCCD)は感染症病院、感染症センター、結核病院、結核センターとの共同により2001年2月に設立された。NCCDは感染症患者監視部門、結核部門、HIV/AIDS/STI部門、研究サービス部門、臨床部門、調査部門、マーケティング事務所の7部門からなる。JICAボランティア受入経験はないが、日本からの供与機材が複数ある。年間予算は約4億2千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 センターの細菌学研究室は陽性感染症学ラボ、空気感染症ラボ、感染症センター、性的感染症ラボ、衛生学ラボ及び培養製造ラボをもっており、年間約5万円の検体を検査し、全感染症の80~90%を診断できる。感染症の早期発見、早期対処はこの研究機関の重要な課題であり、先進国の専門家から診断方法や基本的な手術方法の手順(SOP)における経験、技術、知識を広く学び取りたい意向があり、今回、JICAボランティアを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 乳糖不耐症、大腸菌などによる下痢症の検査
 2. 腸内細菌による下痢症の検査
 3. 胃潰瘍患者からピロリ菌を発見する訓練を実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 日本製のHot shaker, Autoclaveその他、Dry sterilizer, Incubator, Analytical balance, Water Bath, Centrifuge等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 6名の医師、10名のラボ技師、5名のアシスタントがいる。カウンターパートは医師2名(いずれも40代女性)その他ラボ技師と仕事をすることが多い。	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・経験 実務経験 10年以上
 ・臨床検査技師
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 活動に必要
 理由: 活動に不可欠
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 14)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 国際経済学			2	23 / 2	
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) International Economics			3	/	

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立大学国際関係学部 (英語) National University of Mongolia, School of Foreign Service
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は12の学部で成る国立大学で、国際関係学部は、市場経済に見合った他国との対外関係を構築するため、当該分野の研究をし人材育成を行うことを目的とした重要な機関として1991年に設立された。同学部は、国際経済・国際関係・外国語の3学科があり、現在600名の学生と180名の大学院生が在籍している。教授は12名で、年間予算3千7百万円である。現在シニア海外ボランティアが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 社会主義体制からの転換に伴い、同学部においては、市場経済化における国際経済学の知識の普及・向上とともに人材育成が求められている。また、日本企業や公共機関で活躍できる多くの人材を輩出しているが、今後も更に、国際水準に達する知見を有する人材を育成する必要があることから、シニア海外ボランティアの要請が挙げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 大学2年・4年生、大学院生に対し、右記の講義をする。(気候変動や環境問題を含む経済又は社会、外交政策、経営方式、モンゴル・日本経済政策、等) 2. 大学3年生に対し、同僚とともに日本に特化した右記の講義をする。(日本経済、日本外交政策、日本事情、等。) 3. 同僚とともに、北東アジア協力関係における共同研究の準備を行い、国内外の国際会議に参加する。 4. 学部生及び院生に対し、日本をテーマとした卒業論文の指導・助言、関連した情報を提供する。 これらの中から少なくとも1、2、3が担当できれば良い。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、パソコン、コピー機、プロジェクター等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 国際経済学部長: 男性、50歳代 同僚は、以下①又は②となる。 ①4年生及び院生に教える場合は50歳代の教授 ②2・3年生に教える場合は30歳代~50歳代の教授	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 修士 ・経験 実務経験 10年以上 性別理由: 学歴理由: 研究実績が必要 経験理由: 同僚教授への指導のため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL: 045 - 10 - D - 15)	調査者名: 深川 登志夫
-------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 気象 (コード 6352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 気象			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Meteorology			2	23 / 2	
指導科目(英) Meteorology	3	/				

プログラム番号・名 0450000000010 プロジェクト名 自然環境の保全プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 自然環境・観光省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Tourism

2) 配属先名 (日本語) 水文・気象・環境研究所
 (英語) National Agency of Meteorology, Hydrology and Environment Monitoring

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先は1936年に設立され、同国の水文・気象・環境に関する観測、記録、各種情報の収集、提供などを行っている研究所で、所員は約50名、年間予算は3億6千万円である。過去に日本の無償資金協力(気象観測・予報設備整備計画、気象情報ネットワーク改善計画)が実施されたほか、旧ソ連、中国、韓国などから支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国は国家開発計画「2015年までの水文気象環境観測部門の開発プログラム」の中で、迅速かつ的確な気象情報の提供により気象災害を軽減し、安定的な国家開発の支援を図ることを目標に掲げ、同配属先では国内の気象台や気象レーダ、隣国のロシアと中国の気象衛星からのデータ等を収集・分析して気象情報を提供している。しかし現状ではヨーロッパから移転された方法で分析しているが気象情報の的確性がそれほど高くないことから、さらに向上させるための助言を得るためシニア海外ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容

- 現在、使用している数値予報(NWP: Numerical Weather Prediction)システムの精度を高めるための助言・協力を行う。
- 短・中・長期の天気予報の的確性を向上させるための助言・協力を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 気象モデルMM5、気象モデルWRF、執務室、コンピュータ、プリンター、インターネット等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所員25名(男女比は約半々)、25~40歳、ほとんどが修士以上	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 10年以上

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 経験に基く助言が必要のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号(SL 045 - 10 - D - 16)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目 (コード 6554)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 放送 指導科目 撮影技術	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Camera Work			2	23 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) ラジオテレビ大学 (英語) School of Radio and Television
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年創立の4年制大学で、学生は約600人、教職員は約60人である。ラジオ・テレビのジャーナリスト、レポーター、製作者、カメラマン、アンカーを養成している唯一の大学で、卒業生の85%が報道業界に就職している。年間予算は約2,500万円。過去にオーストラリアのボランティアを受け入れたことがあるほか、現在テレビ番組制作監督のシニア海外ボランティアが指導中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、民間テレビ局や地方でのFM放送局の増加などにより放送関係技術者の需要が拡大しているが、報道ジャーナリストの育成も含め放送関係の人材育成が十分ではない。同配属先には過去に番組編集、撮影技術、テレビ番組制作監督のシニア海外ボランティアが活躍してきたが、大学側はこれらのボランティアの活躍を評価し、マスメディアの人材を育成するために継続したボランティア派遣が必要と判断していることから、後任の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 テレビ番組、ビデオ制作に関わる撮影技術を下記の方法により学生に教える。 1. 教材を利用して撮影技術基礎理論を教える。 2. 撮影実習を通して撮影技術(カメラワーク、フィルターワーク、照明等)を教える。 3. ロケーションを通して現場での判断力を教える。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ソニー DV cam DSR-PD190P, パナソニック NV-MD9000EV、編集ソフト EDUS4		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教務主任(女性、50代) 同僚(女性1名、50代) カメラマンコースの学生約120人(1年~4年生)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 指導に不可欠である 経験理由: 指導に不可欠である 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 01)	調査者名: 鈴木 幹一郎
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 柔道 (コード 7701)	○ 新規 ● 交替 4 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 柔道			1	23 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Judo			2	/	
指導科目(英) Judo	3	/				

プログラム番号・名 0248888888888888 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 国家スポーツ委員会
 (受入機関名)(英語) Lao National Committee of Sports and Physical Culture

2) 配属先名 (日本語) ラオス柔道連盟
 (英語) Lao Judo Federation

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、国家スポーツ委員会に所属する競技団体であり、ラオス柔道の発展・普及のため、柔道選手の強化、指導者の育成、各種国際大会への選手派遣等を行なっている。また、地方への柔道普及の活動も行なっている。これまで、3名のシニア海外ボランティア及び2名の隊員が派遣されている。現在派遣中の3代目SVの任期は、2011年9月までである。日本の文化無償で、2009年秋に武道館が完工し、活動の拠点となっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 歴代のSVの指導が実り、2007年のタイ国で開催されたSEA Games (東南アジアスポーツ大会) では、金2 (形競技)、銀1、銅3の好成績を収めた。2009年には、SEA Gamesが当ラオスで開催され、初の国際大会開催であったが、柔道においては前回は上回る好成績を残した。このため、ナショナル・チームの継続した指導、強化が求められており、今回の後任要請となった。また、若年層の強化、柔道の普及・振興に向けた支援も求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- 1 ナショナル・チーム及び有段者を対象とし、国際試合に参加可能なレベルに到達するよう指導する。
- 2 柔道競技人口の拡大のため、地方、若年層、及び女性への普及を図る活動を支援する。
- 3 各種競技大会の運営等について助言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 武道館 (2009年秋、完工)、柔道関連ビデオテープ、テレビ・ビデオデッキ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟会長(男性、50歳代)及び連盟スタッフ5名 コーチ: 20代、柔道経験10年 主な選手: 初段~2段レベル	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 指導経験 10年以上
 ・柔道 4 段以上

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 国際試合に出場する選手育成のため。
 理由: ナショナルチームを指導する上で必要。
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輛 ○ 単車 ◎ 自転車			

* 研修等(H:陣がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 024-10-D-02)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 司書・学芸員 (コード 6401)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 学芸員			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Library Science and Museology			2	23 / 2	
指導科目(英) Curator	3	/				
プログラム番号・名 0248888888888		プロジェクト名				
その他						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information and Culture
	2) 配属先名 (日本語) 遺産局 (英語) Department of Heritage
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、遺跡、文化財管理を行う中央組織である。遺跡・文化財の発掘、調査、整理、研究、遺跡および文化財保護に関する法令起案、ユネスコ等の文化財に関する国際機関との窓口業務等が主たる事業内容である。現在、初代のシニア海外ボランティアが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006~07年に無償資金協力の「ビエンチャン1号線整備計画」が実施され、同時に埋蔵文化財発掘作業を実施し、多数の遺物が発掘されている。同作業の事前調査では、主にランサン王国期(14~19世紀)の遺物が多く、一部は新旧石器時代、モン・クメール文化(9~13世紀)の遺物が確認されている。現在、派遣中のSVは主にこれらの遺物に関する本報告書の作成のための活動を行っている。また、ラオス国内では埋蔵文化財に係る技術を身に付ける機会は限られているため、実践的な文化財の整理作業(分類、解析、保存)を通して、情報文化省の職員等の知識・技能レベルの向上を行いラオスの文化財保存を進展させるため本要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 主に、国立博物館において、以下の活動を行う。 1 出土品、遺物の整理・分類(用途、産地、年代、器形、器種、型式等)方法の指導、支援をおこなう。 2 出土品、遺物の実測図、写真撮影に関する指導、支援をおこなう。 3 出土品、遺物の分布状況等を解析し、埋蔵文化財調査の解析方法を指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 整理・登録・調査のための記録機材、観察機材など。		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 情報文化省遺産局8名(局長、副局長のみ海外で考古学専攻。)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: A) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験 実務経験 15年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 出土品、遺物の整理作業を指導するため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 03)		調査者名: 鈴木 幹一郎				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 プログラムオフィサー (コード 6502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 日本文化			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Program Officer			2	23 / 2	
指導科目(英) Japanese Culture	3	/				
プログラム番号・名 0248888888888		プロジェクト名				
その他						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラオス日本人材開発センター (英語) Laos-Japan Human Resource Development Institute
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 15 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICA技術協力プロジェクトとして2001年にラオス日本人材開発センター(LJC)が開始。ビジネスコース、相互理解、日本語教育を活動の3本柱としている。現在第2フェーズ実施中で2010年8月末で終了予定。2010年5月にインスティテュートに格上げとなり現在はLJIの名称。2010年9月からラオス日本センター・ビジネス人材育成プロジェクトが開始される。2010年9月から日本語教育のSVが配属予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、JICAから専門家(指導科目:相互理解)が派遣されており、相互理解事業部の運営指導を行なっているが、2010年8月末に任期が終了する。9月から始まる新プロジェクトでは、ビジネスコースに特化した支援となるため、相互理解専門家は派遣しない予定である。2010年5月よりインスティテュート化されたこともあり、3本柱の一つである相互理解活動についても引き続き質の向上が求められており、日本文化を指導するスタッフのスキルアップのために、幅広い日本文化に習熟した日本人の派遣が必要であり、シニアボランティアの派遣を要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 日本文化(茶道、華道、日本料理、着物の着付け)紹介プログラムの企画立案及び実施。 2 日本文化指導者の育成。 3 ラオスと日本間の文化交流活動全般の調整。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、LCDプロジェクター、日本文化紹介用の備品(着物、浴衣、茶道・華道用具)、調理器具、和室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル LJCの総スタッフ数は約43名。相互理解事業部門は部門責任者も含めラオススタッフ11名(うち5名は図書館スタッフ)。指導対象者は茶道、日本料理、着物の着付けに対する基本的な知識はある。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 指導経験 2年以上		学歴理由: 経験理由: 生徒への指導上、必要なため。 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無	○ 車輦 ○ 単車 ◎ 自転車				

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 04)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目 (コード 7003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 陸上競技 指導科目 陸上	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	
	職種(英) Track and Field 指導科目(英) Track and Field			2	23 / 2	年 月 から
				3	/	

プログラム番号・名 0248888888888 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 首相府
 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office

2) 配属先名 (日本語) 国家スポーツ委員会
 (英語) Lao National Committee of Sports and Physical Culture

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 国家スポーツ委員会は、首都・ビエンチャン市の国家スポーツ委員会と各県のスポーツ局から成る。国際大会への選手派遣のほか、国内の各種スポーツ普及・振興、指導者の育成、競技会の企画・運営を行っている。95年以来バレーボール、陸上、柔道、空手道の協力隊員および柔道、合気道、空手道のシニア海外ボランティアを派遣している。また、日本の文化無償で、2009年秋に武道センターが完工した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 1995年～1997年及び1999年～2001年の2度にわたり隊員が派遣され、ラオスにおける若年層の陸上選手の指導を行った。その結果、ラオスにおいて陸上競技のレベルアップが図られ、アジア競技大会や東南アジアスポーツ大会などの国際大会に出場できるレベルの選手が生まれた。これをさらに発展させラオスにおける陸上のさらなるレベルアップを図るため今回の要請となった。なお、サバナケット県スポーツ事務所で活動する陸上競技の隊員も同時に要請され、両者が協力して活動する。

2) 期待される具体的業務内容
 1 若年層を中心とした陸上選手への技術の向上を支援する。
 2 ラオス陸上連盟に対してラオスにおける陸上競技の普及・振興に向けたアドバイスをを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 陸上競技場など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラオス陸上連盟会長(男性)、ラオス陸上連盟事務局長(女性)及び陸上競技指導員(男性)。 指導対象者は10代～20歳代の若年層。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 指導経験 5年以上

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 陸上選手の指導上、必要なため。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 05)

調査者名:鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 空手道 (コード 7702) 指導科目 空手道	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Karatedo 指導科目(英) Karatedo			1 23 / 1	年 月 から
				2 23 / 2	
				3 /	

プログラム番号・名 0248888888888 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 首相府
 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office

2) 配属先名 (日本語) 国家スポーツ委員会
 (英語) Lao National Committee of Sports and Physical Culture

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 国家スポーツ委員会は、首都・ビエンチャン市の国家スポーツ委員会と各県のスポーツ局から成る。国際大会への選手派遣のほか、国内の各種スポーツ普及・振興、指導者の育成、競技会の企画・運営を行っている。95年以来、バレーボール、陸上、柔道、空手道の協力隊員および柔道、合気道、空手道のシニア海外ボランティアを派遣している。また、日本の文化無償で、2009年秋に武道センターが完工した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 前任SVの指導により国際大会でメダルを獲得するなどラオスにおける空手道は着実に浸透しつつある。今後国際大会でより一層の好成績を収めるためにも国家スポーツ委員会はナショナルチームの指導強化を図る日本人指導者を強く要望している。また、若年層の強化、空手道人口の拡大等の普及活動も期待されている。2009年秋完工の武道センターが活動拠点となるが、その利用促進と言う観点からも空手道を含む武道人口の拡大が不可欠であり、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1 青少年空手道選手の育成。
 2 ラオスにおける空手道の普及・振興に向けたラオス空手道連盟へのアドバイス。
 3 ラオス空手道ナショナルチームの指導強化。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 武道センター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 空手道連盟会長(男性、40-45歳)
 ベトナム人コーチ1名(男性)
 指導対象者: 初段を中心に有段者約20名
 初心者及び中級者(約40名)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 多くの指導対象者が男性のため
 学歴理由:
 ・経験 指導経験 15年以上 経験理由: 国際大会に出場する選手を指導するため
 理由: 指導対象者に複数の有段者がいるため。
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)